

HILLS AREA MAGAZINE



HILLS LIFE

97

JULY
2019

KIDS' WORKSHOP

あたらしい問いを見つけよう。
未来はみんなの手の中に!



みんなでつくろう! あたらしい学びのカタチ

COVER photo_Yuri Manabe illustration_Toshiyuki Fukuda

従来の学びのあり方に限界を感じる人たちがいま、世界のあちこちであらたな提案をしはじめています。たとえば、サンフランシスコの Exploratorium、ニューヨークの School for Poetic Computation、そして山口県の山口情報芸術センター [YCAM]。メソッドは違えども、共通するのは「Hands-on」、つまりより実践的かつ実験的なスタイルだ。ニューヨーク在住のジャーナリスト、佐久間裕美子がそれぞれの現場に携わるスタッフとの対話を通して新しい学びのカタチに触れる――。

All Hands on Deck!

ニューヨーク、サンフランシスコ、山口

みんなで作ろう！ あたらしい学びのカタチ

photo_Damien Maloney
text_Yumiko Sakuma
cooperation with YCAM

佐久間裕美子 慶應大学卒業後、イェール大学で修士号を取得。1998年からNY在住。通信社などを経て2003年に独立。著書『ヒップな生活革命』であたらしい時代のライフスタイルのあり方を提言。世代を問わず広く共感を呼ぶ。

お話を伺いました

Ryoko Matsumoto
松本亮子 さん

英語教師を経て、大学院で教育心理学を専攻したが、学校教育以外の学びの場に可能性を感じ、子供のためのミュージアム CAMP で子供のためのワークショップなどを手がける。その後、米国に移住してExploratoriumへ。



650点もの体験型の展示品がある館内の東端、イースト・ギャラリーは「リビング・システムズ（生命体）」をテーマにした展示を行うセクション。探求の仕方はビクター次第だ。

エクスプロラトリウム (サンフランシスコ)

マンハッタンプロジェクトを指揮したロバート・オッペンハイマーの弟で、物理学者のフランク・オッペンハイマーが1969年にサンフランシスコに創立した学びのためのミュージアム。2013年に、数十年間放置されていたピア15（1934年建設）を改装した現在のロケーションに移転した。改装を担当したのは建築事務所 EHDD。
www.exploratorium.edu



All Hands on Deck!



誰かが考えた答えや解説なんてつまらない。自分の身体や五感を使って、たくさん不思議をさがしてみよう！



手を伸ばして「Sensitive Plant（オジギソウ）」に触れてみる。葉っぱはどんな反応をするだろう？

San Francisco (USA)

Exploratorium Tinker to Learn

自分の手を動かして探求する

おそらく想像していたのは科学系の博物館のような場所だ。ところが足を踏み入れた瞬間に、方々に置かれているおびただしい数の「展示」に圧倒される。ひとつひとつの展示に夢中になっている人たちがいる。遊んだり、触ったり、乗ったりしている。博物館というより遊び場と呼ぶのがふさわしい場所に並んでいるのは、展示というより、遊び道具なのだ。様々な科学現象、機械のメカニズムや動植物の不思議、視覚や聴覚といった人間の五感の働きなどを示す展示はひとつひとつクリエイティブで刺激的だ。ショーケースのなかで昆虫たちが死んだネズミを食べている。屋上に設置されたピンホール・カメラから、サンフランシスコ湾の上空を飛ばたくかもめたちの

姿が見える。へーと感心しながら、足を進めてしまう。そしてちょっと待てよ、とはっとする。さっき通り過ぎた「Listening Vessels（聞いている器たち）」という展示にはシンプルな説明が書かれていた。自分は仕組みを理解し切れないうまま通り過ぎてしまった。なるほど、ここは「Up to You（あなた次第）」な場所なのだ。そう思い至った瞬間、展示についての懇切丁寧な説明を読んで理解したような気持ちになる、という受動的な「学び」の方法にすっかり慣れてしまっていた自分に気づかされる。館内にはあらゆるタイプの機械がひしめく「ショップ」と呼ばれる工房があって、展示のスペシャリストたちが、何かのアイデアが展示として形になる

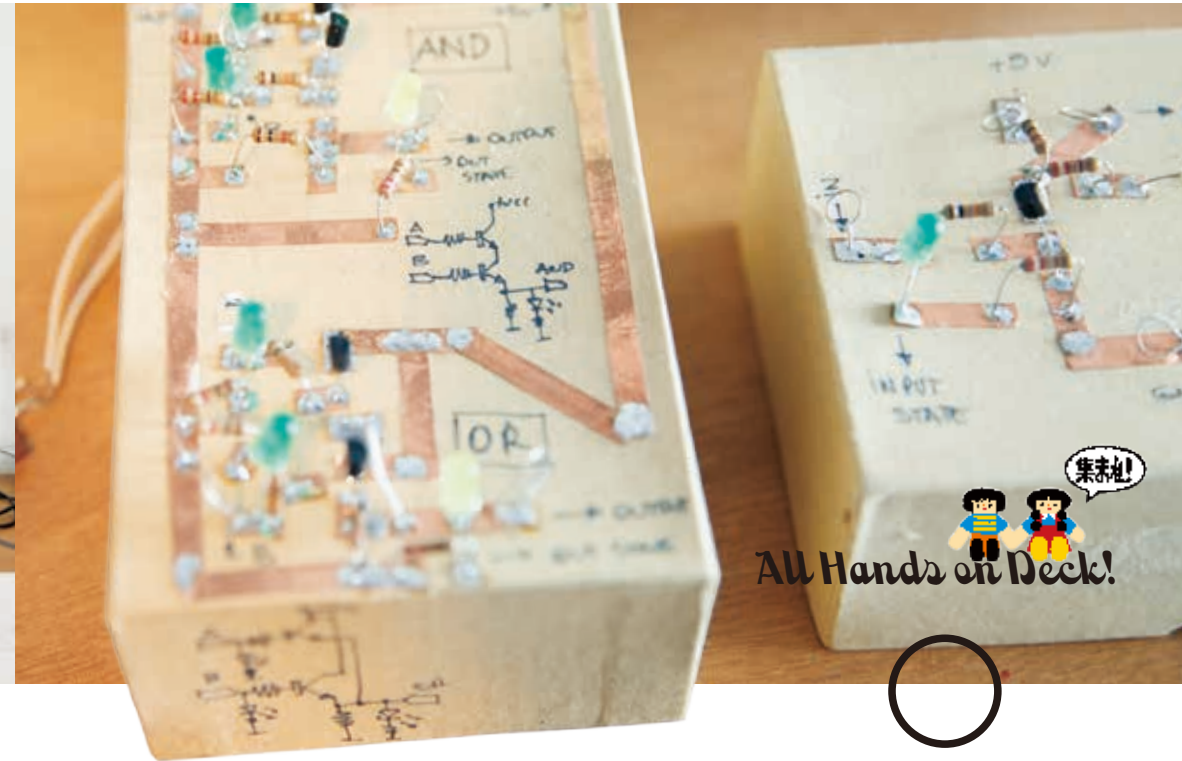
かどうかリアルタイムで実験している。「誰でも作れるよ、ということを示すために、わざとホームセンターで買える素材を使ったり、仕組みがわかるように配線をむき出しにしたり。ここでは作られるものすべてがプロトタイプなんです。そう教えてくれたのは日本人スタッフの松本亮子さん。肩書は「ティンカリング・スタジオ」の「ラーニング・デザイナー」だ。手を動かして試してみる、という意の Tinker という言葉にエクスプロラトリウムの真髄がある。スタッフたちがそれぞれの思いつきをあれこれ試し、素材を組み合わせていく。ショップではそのプロセスが見えるし、それを見てムズムズすれば、「ティンカリング・スタジオ」にはビジタ

ーが好きに使える素材やツールが揃っている。「人は子供のときに一番ティンカリングするんですよね」という松本さんの言葉が心に響く。近年、好奇心の赴くままに何かに触れて、自分の手を通して考えることがあったらどうか。エクスプロラトリウムの展示が、私たちの生活のなかに存在する自然現象や物事の仕組みを示す「結果」なのだとしたら、なぜそれがそうになっているかの道筋を理解するためには自分の手で探求してみなければならぬ。答えはある、でもそこにたどり着くのは自分なのだ。そのプロセスは楽しい。だってここエクスプロラトリウムでは、展示という名の遊び道具が「触ってごらん、楽しいよ」と呼びかけてくるから。




お話を伺いました
Taeyoon Choi
チェ・テユン さん

ニューヨークとソウルを拠点に活動するアーティストでアクティビスト、エデュケーター。パフォーマンス・アートやドローイング、電子工学を融合したインスタレーションを専門に手がける。SFPCの共同設立人のひとり。



スクール・フォー・ポエティック・コンピューテーション (SFPC) (ニューヨーク)

「more poetry, less demo (技術的ではなく、より詩的に)」をモットーに、コンピューターの根幹にある基本概念「コンピューテーション (計算)」を用いたさまざまな表現方法を学ぶ。教師と学生の数はほぼ同数で、学生には自分の専門知識を他の学生と共有することが求められる。10週間にわたる講座は、春と秋の年2回開催。海外からの参加も可能。sfpc.io




🇺🇸 New York (USA)

School for Poetic Computation

Peer to Peer Learning

みんなで教えあい、みんなで学びあう

一度は世の中のたくさんの問題を解決すると期待されたテクノロジーが、難民や戦争、格差といったリアルな問題を解決できなかっただけでなく、サイバー戦争という新しい課題を生み出している。メディア、アート、イノベーションという3つの世界を行き来しながら、今、これまで以上にテクノロジーを救うためにはエンバシーや芸術的表現が必要なのではないかと考えに出会うことがある。School for Poetic Computation (SFPC) への訪問で実感したのも、まさにそのことだった。

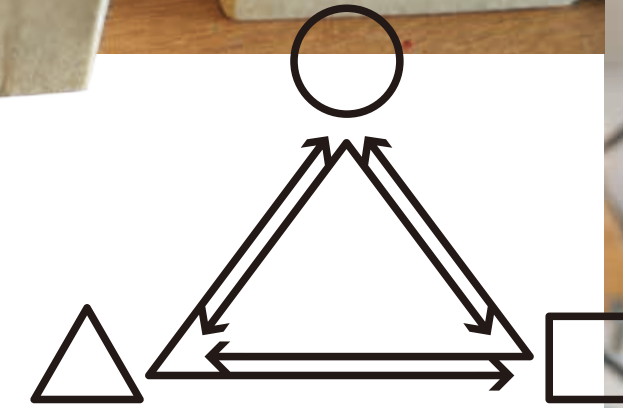
「for Poetic Computation」、直訳すれば「詩的な計算のために」。普通に考えると対極にありそうな情報科学と詩を同じ文脈で考える「学校」である。カギカッコに入れるのは、

一般的な認識の学び舎とは距離があるから。ここでは誰が先生で、誰が生徒なのかわからない。古典的な学府で教鞭を執った経験から、オルタナティブな教育を模索することを決めたアーティストたちの集団が創設しただけあって、学生の組織のような自由な雰囲気に溢れている。

創立者のひとり、チェ・テユンは、テクノロジーを表現に取り込むパフォーマンス・アーティストで、オキュパイ・ウォール・ストリート運動に参加したり、既存の大学で教える中で、ソフトウェアのコードを無償で公開し、誰でも自由に共有できるオープンソースの理念と、「Peer to Peer (コンピュータ同士を接続するというテクノロジー用語であり、仲間同士の、という意でもある) Teaching」



5月の下旬に行われたオープン・スタジオの様子。



教えることこそ、もっとも効果的な学び。自分の知識や経験を、まわりの人に教えてあげることからはじめよう！

を信じるようになった。そしてこの2つの理念を信じる仲間たちが集まって、2013年にSFPCを立ち上げた。

「ここでは生徒も教えないといけないんです」とテユン。6000ドルもの学費を払ってわざわざ人に教えたいと感じる人が、定員15名に対してその4倍も応募してくるのだという。「人に何かを教えるためには、その題材を心底理解していないといけない。他者に教えることで、自分の弱みを知り、さらに多くのことを学ぶことができる。学びの方法として効果がとても大きいのです。」

10週間のカリキュラムを通して、一人ひとりが教える側と教えられる側を体験する。その結果、生徒と教師の数だけ、その人数分の集合知が生まれる。集合の学びを最大

化するために、それまでの経験や学びたい内容などを踏まえたキュレーション (入学審査) によって学生の顔ぶれが決められる。この学校にやってくる学生は、おおよそ2つのタイプに分けられるという。

「テクノロジーの業界で働き、十分なお金を稼いでいる。でも仕事から精神的な充足感を得ることができず、それを埋めるための自己表現の場を求めている人たち。または、文筆家やアーティストで作品にテクノロジーを取り込みたい人たちです」

計算と数字がすべての世界に、計算できない要素を加えてみる。数式では理解できない表現の世界に技術を足してみる。彼らのゴールは目に見える成果ではなく、予期できない化学反応なのだろう。



10週間にわたる講座が終わると、受講に興味のある学生たちが卒業生たちの作品を見るオープン・スタジオが開催される。電子工学やテクノロジーを使いながら有機的・アーティストックな内容の作品が多い。



上)「コロガル公園シリーズ」の最新版「コモンズ」。特徴的な形状の床面にはスピーカーや映像などのメディアテクノロジーが随所に埋め込まれている(下) 利用する子供たちとYCAMスタッフがアイデアを出し合う「子どもあそびばミーティング」。優れたアイデアは「コロガル公園コモンズ」に実装される。

お話を伺いました

Takayuki Ito
伊藤隆之 さん
R&Dディレクター

Daichi Yamaoka
山岡大地 さん
エディター

Keina Konno
今野恵菜 さん
映像エンジニア/デバイスエンジニア

Yamaguchi (JPN) 山口情報芸術センター [YCAM]

Learning from Kids

ルールや常識を外してみる

photo_Shintaro Yamanaka (Qsyum!)
all photo: courtesy of YCAM
text_Yumiko Sakuma

子供と1日過ごして疲弊したことがある。ことあるごとに「どうして?」と聞かれて、そのたびに間違いない説明をしなければならないプレッシャーに震えた。つい「だってそうだから」など一番ダメな答えを返してしまいそうになる自分を発見し、そもそも自分が信じていることは正しいのだろうかと自問自答する、の繰り返しだった。自分が教えられてきた「ルール」と違うことを子供がすると、止めそうになる。そしてそのたびに間違っているのは自分なのかかもしれない、と教えられる。

思えば、自分にとっての成長過程は「できないこと」「やってはいけないこと」を教えられることの積み重ねだった。とすると自分のポテンシャルのピークは幼少時代にあったことになる。恐れはなかったし、何にでも挑戦した。そして今、自分に必要なのは、教え込まれたことを疑い、そこから解放されるプロセスだと感じている。子供と過ごす時間はそのチャンスを与えてくれる。

社会にはたくさんのルールがある。公園にいけば「ボール遊びは禁止です」「大声で遊ばないように」などルールが書き連ねてある。最大公約数の「民」全員への配慮をするうちにどんどんルールが増える。そしてそのルールが、本来その場所が持っているポテン

シャルを制限する結果になる。

山口県山口市にある山口情報芸術センター [YCAM] の「コロガル公園シリーズ」は2012年から始まった仮設公園を作るプロジェクトで、すでに当たり前とされるルールや社会観念に思考停止せず、自分で考えることの出来る人を育てることを目指して始まった。公園で行われることやその進化の形は、場の管理者であるYCAMと利用者が一緒に決めていく。利用者の大半である子供とともに「子どもあそびばミーティング」を開き、利用者の要望を聞いた上で実際に公園をアップデートするうちに、一種の自治体のようなものが生まれ、この場所のあり方が決められるようになっていった。公園自体が巨大なすごろくになったこともあったし、ヤギがいたら楽しい、という発案で、ヤギのぬいぐるみが登場したこともある。子供たちが園内放送をしたり、小学生2人によって始まった署名運動によって、一度終わった展示が復活したこともあったという。大人がルールを決めて課すのではなく、大人のルールや常識を共有しない「小さな人たちが、自分たちの世界を作ったのだ。

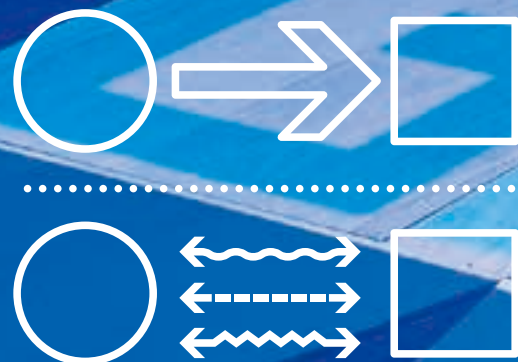
そしてそこには小さな人たちを対等なパートナーとみなし、彼らの判断能力を信頼して、過剰なヘルプを供給したり、意思を阻害したりせず可能な限りの自

最新のモーションセンサーカメラを取り付けた会場内で、プロジェクトのマッピングの実験を行い、遊びへの転用の可能性を実験中。



由や自治をサポートする「大きな人たちの」存在があった。彼らがあるべく禁止事項を増やさない場所を作ることを目指した結果、有機的に自治体のようなものが生まれた。つまり何か自然に派生する余地を残し、「教える」ではなくともに作り、見守る姿勢を続けると、利用者の中で自発的に「学び」が生まれたということになる。既存の枠組みへの問題意識から生まれたインフォーマルな学びの試みの最前線を追いかけてみたら、「学ぶ」と「教える」の境界がなくなったり、並列したり、反転したりしていた。そのかけ合わせ方で未来の学びのカたちは、無限に多様になれる気がした。

All Hands on Deck!



大きな人に、小さな人が従うだけ。そんな関係からは何もあたらしいことなんて生まれない。いろいろな対話を重ねながら、自分たちならではのルールや方法をつくってこう!

子供たちの要望で実現した巨大なすごろくを模した展示。スタッフが良かれと定期的にコマを動かしたところ、発案者の男子から「遊びに邪魔だからやめてほしい」と抗議を受けた。

山口情報芸術センター [YCAM] (山口市)

2003年に山口市に開館したアートセンター。展示空間の他に映画館、図書館、ワークショップ・スペース、レストランなどを併設。20名ほどの常駐スタッフが構成された研究開発チーム「YCAM インターラボ」が、様々な分野のアーティストや表現者たち、市民とのコラボレーションを通して、展示、ワークショップ、調査研究などを主導している。www.ycam.jp





MIRAI SUMMER CAMP 2019

全19プログラム | 子どもたちと未来を見つけにいこう!

photo_Koutarou Washizaki

あらゆる分野のトップランナーたちが、「子どもにこそ、世界の最先端を」との思いを胸に、子どもに本気で向き合うワークショップ「MIRAI SUMMER CAMP」が今年も六本木ヒルズで開催されます。この夏を、子どもたちが未来を見つける第一歩にしてみませんか？

ソニーのIoT型プログラミングツール「MESH」であたらしい遊びを考える

A1 MESHは、無線でつながるセンサーを、ビジュアルプログラミングでつなげていくだけで、自分の考えた仕組みをつくっていくことができるツールです。このワークショップでは、身近なものにMESHを組み合わせて、あたらしい遊びを考え、実際に作ります。創造力や問題解決力、論理的思考力を身につけられます。

A2 普段はソニー株式会社で、MESHプロジェクトのリーダーをしています。主に「開発」と「事業全体」の2つの仕事をしています。お客様とのコミュニケーションを通して、製品に対するご要望を受け止めて開発に活かすことや、想像もなかったようなMESHの使われ方を知ることが、この仕事の面白さです。

A3 「一期一会（いちごいちえ）」です。もともとは茶道に由来することわざです。「あなたと出会っているこの瞬間は、二度と来ない。だからこの一瞬を大切に思い、最高のおもてなしをしましょう」という意味です。いろいろな出会いがこれからたくさんあります。そのひとつひとつをぜひ大切にしていってください。

人間はどうやって歩き、走っているか。競技用の義足で実際に実験してみよう

A1 義足に触ったことはありますか？どんな構造をされていて、素材は何でしょう？あるいは、私が15歳で義足になった時の心境の変化や2012ロンドンパラリンピックに出場したことで、ふだんみんなが聞くことのない義足の話。義足って大変？障害者って大変？いろいろな考えがあるけれど私は楽しんでいますよ。

A2 建設会社で設計の仕事をしています。公共施設の工事に携わったり、道路を掘って水道管を入れていくライフラインの図面を描いています。沢山の人が関わる工事を進めていくためには凄くチームワークが必要ですが、みんなで協力しあってつくっていくのは楽しいし、終わったときの感動もとても大きいです。

A3 「好きなことを見つけて楽しもう」—陸上教室で教えていると、すぐに結果が出ることを期待して練習している子供と、楽しみながら練習する子供がいます。もちろん、簡単には速くはならないし、結果が出るまでには長い時間が必要です。練習も辛い。でも辛い練習も楽しみながら行えば必ず乗り越えられます。

アートから湧き上がる「どうして？」を身近なことに繋げて言葉にしてみよう

A1 このWSでは、「こども哲学」と「ものづくり」が体験できます。こども哲学とは、みんなと一緒に「問い、話し、考える」こと。今回は、森美術館で開催中の「塩田千春展：魂がふるえる」を鑑賞し、探求の冒険に出ます。冒険の後半は、最新のクリエイティブツールを使ったものづくりの時間もつので楽しみに！

A2 「どうして勉強しなきゃいけないの？」「幸せってなに？」「普通ってなんだろう？」といったみんなが抱くような疑問について、こどもやおとなと「問い、話し、考える」ことをしています。いろんな人の、いろんな考えに出会うことができ、発見や驚きがあり、自分の考えや視点もひろがっていくのがとても面白いです。

A3 私の好きな言葉は「のびのび」です。私たちは、日常生活を送るなかで、いろんなことに囚われてしまいがちです。でも本当は、自分の気持ちや考えを、無理に型にはめなくていい。のびのびと、問い、話し、考えていい。そこで見つけたあなただけの答えをもとに、自由に、自分で道をつくっていいと思うのです。

Question

- Q1** このワークショップではどんなことが学べますか？
- Q2** ふだんはどんなお仕事をされていますか？
- Q3** 子どもたちに届けたい「好きな言葉」とは？

“でんきの波”をあやつる回路を自分でつくり、音楽演奏に挑戦してみよう

A1 電気を通す特殊なインクで描けるペンを使って、“でんきの波”をあやつるための圧力センサーを自分だけのオリジナル回路でつくり、それを使って「音」という「波」をコントロールしながら音楽演奏をしてみましょう。電子楽器(アナログシンセサイザー)を使って音の仕組みや音の作り方も学んでいきます。

A2 システム開発・アプリの開発などを行っています。また、音楽イベントなどの演奏、照明演出なども行っています。それぞれ違うことをやっているように見えますが、自分が作ったり手がけたりしたものがお客さんによるこぼれ笑い楽しんでもらった時、自分にとってとても楽しく、充実した気持ちになります。

A3 「自然（アナログ）を大切に」ですね。技術は急速に進歩していますが、人はデジタルではなくアナログな存在。今日のデジタル技術はかなり精密にアナログを「真似」できるようになりましたが、自然を知らなければデジタルでは表現できません。自然をよく知ることがこれからもっと大切になってくるはずですよ。

あたらしい農法に触れ、生き物同士の関係を生かした生態系づくりを学ぼう

A1 「協生農法」とは、地球の生態系が元々持っている、自己組織化能力を利用する農法です。これが普及すると、食料生産と生物多様性を両立させたまま、人類にとって有用な植物が自発的に育つ生態系を作り出せるようになります。また、このような生態系の要となる「表土の循環」についてもワークを通じて学びます。

A2 協生農法という持続可能な地球の実現を目指した農法の研究をしています。自然生態系、そして人間の身体といった、物凄く複雑な世界を上手く理解・制御・利用するために勉強し、実際に農園で生き物を観察したり仲間と議論します。これまでわかっていなかったことがわかることがこの仕事の面白さのひとつです。

A3 「自己の真の限界を穿（うが）つ」という私の尊敬する先生の言葉です。誰でも現状の自分について「これで良い」と思いがちですが、世界トップクラスの実力を得て世に大きな影響を与えたいと思ったら、現状の自分に満足することなく、強靱な目的意識と意志力をもって自ら鍛錬することが必要だ、という教えます。

なぜ記憶に残るのか？を知るために「回路」の仕組みに注目してみよう

A1 特殊なインクペンとLEDシール、さらに紙や絵を使って、自分だけのオリジナルの「光るうちわ」をつくりまします。その中でLEDを発光させる回路の仕組みを学ぶとともに、アート（芸術）とペーパークラフト（デザイン）と電気工学（科学・工学）を融合させるクリエイティブな楽しみに触れてもらえたら！

A2 たとえば、折り紙でつくった作品をインターネットに接続したらどうなる？といった具合に、センサーや回路、プログラミングといった最新の技術と、紙でできた本やペーパークラフトをつなぎ合わせる方法を研究しています。Chibitronicsという教育ツールキットを開発製造する会社の共同創設者でもあります。

A3 「wonder（不思議）」ですね。この世界が、自分の想像をはるかに超えた驚きに満ちていることに触れる感覚であり、日々の生活からより大きく、エキサイティングな世界へと私たちを連れ出してくれるもの。だから「知らないからダメ」なんて思わないでください。それこそが、疑問と学びのはじまりなのですから。

KIDS' WORKSHOP



熱中！プログラミング初体験

MIRAI SUMMER CAMP以外にも各ヒルズで多数のプログラムを開催！

期間： 7月13日(土)～8月25日(日)

会場： 六本木ヒルズ内各所、アークヒルズ、虎ノ門ヒルズ

概要&申込方法は下記、六本木ヒルズWEBサイトをご確認ください

www.roppongihills.com/sp/workshop/2019/



萩原文博さん

Takehiro Hagiwara

プロジェクトリーダー
MESHプロジェクト
ソニー株式会社

〈PROGRAMMING〉

MESHであたらしい遊びをつくってみよう！
(ソニー MESHプロジェクト)

8/20 (火) ① 10:30～12:00 ② 14:00～15:30
参加費：無料/定員：各回10名/推奨年齢：小学1～6年生
協力: Swimmy(エス・エイ)



春田 純さん

Jun Haruta

スプリンター
(短距離走者)

〈DESIGN & HUMAN〉

足のメカニズムを理解して、
競技用義足を体験しよう
(Xiborg)

8/4 (日) 13:00～15:00
参加費：無料/定員：20名/推奨年齢：小学4～中学3年生



井尻 貴子さん

Takako Ijiri

ファンリテーター
こども哲学おとな哲学
アーダコーダ

〈ART & SCIENCE〉

まちと美術館のプログラム
「塩田千春展で“こども哲学”しよう」
(森美術館)

8/11 (日) 10:00～17:30
参加費：¥1,000 (材料費) / 定員：30名 / 推奨年齢：小学3～6年生
協力: NPO法人こども哲学・おとな哲学 アーダコーダ、VIVITA株式会社



高田展弘さん

Nobuhiro Takata

電子楽器の開発者

〈ART & SCIENCE〉

にぎったり、ふんだり！
圧力を使って“でんきの波”をあやつろう！
(エレファンテック)

8/12 (月) ① 10:00～12:00 ② 14:00～16:00
参加費：¥3,500/定員：各回10名/推奨年齢：小学4～6年生
協力: Bang & Olufsen, KORIG INC., G-ROKS, 竹尾, Yoko Dobashi



太田耕作さん

Kousaku Ohta

リサーチアシスタント
株式会社ソニーコンピュータ
サイエンス研究所

〈SCIENCE〉

ゲームやワークを通して野生のしくみを学ぼう！
環境の変化に強い農法とは？
(ソニーコンピュータサイエンス研究所)

7/20 (土) 14:00～16:30
参加費：無料/定員：25名/推奨年齢：小学5～中学3年生
協力: シネコカルチャー



ジー・チーさん

Jie Qi

特任助教
東京大学大学院
工学系研究科
川原研究室

〈ART & SCIENCE〉

夏の思い出を「光るうちわ」で記憶に残そう
(東芝メモリ)

8/18 (日) 19 (月) ① 10:00～12:00 ② 14:00～16:00
参加費：無料/定員：各回20名/推奨年齢：小学3～6年生
※日時により推奨年齢が異なります
協力: Chibitronics, ERATO川原万有情報創プロジェクト

今日も、未来を
つくっています。

ビルを建てる。橋を架ける。道を繋ぐ。街を築く。

そのひとつひとつが未来の一部になっていく。

未来が仕事。それは、私たちの誇りです。

今日も、世界中の現場で、

未来が着々と生まれています。

地球に笑顔を

 **大林組**
OBAYASHI

text_Masamichi Yoshihiro

ピクサーのCGアニメーションはどうやってつくられているんだろう？ その貴重な制作プロセスのみみつを本格的に体験できる展覧会が現在、六本木ヒルズ展望台 東京シティビューで開催中。いちどでも触れたなら、今後作品を観る目は大きく変わるはずだ――。

六本木ヒルズ展望台 東京シティビューで開催中の「PIXARのひみつ展 いのちを生み出すサイエンス」。アメリカのボストン・サイエンス・ミュージアムから始まり北米8カ所、約150万人以上を動員した展覧会で、アジアは初上陸となる。アニメーションを子どもだけでなく大人をも感動させるコンテンツに昇華した、ピクサー・アニメーション・スタジオ（ピクサー）が、どのように作品を生みだしているのか、制作プロセスを観ることができる本イベント。ピクサー作品の人気作を違った側面から楽しめることもあり、4月の開幕から大人気を誇り、リピーターも多数。その理由は2つある。ひとつは作品作りの一部を体験できること、そしてもうひとつ。CGアニメーションの制作は想像以上に手仕事が多いことに驚かされるからだろう。

展覧会は3F チケット売り場の裏にあるイントロダクションシアターで、ピクサーの世界に入るためのプレゼン映像を観るところから始まる。そこから52Fの会場へ上がると、ピクサーの制作プロセスを来場者が体験しながら学ぶことができるよう工夫されたハンズオン展示が、そのプロセスは大きく分けて8つで、モデリング（粘土模型から3Dモデルを作成）、リギング（3D化したキャラクターの関節や筋肉をつける）、サーフェイス（キャラクターの外見を決める）、セット&カメラ（キャラクターがいる世界をあらゆる方向から撮影できるように構築）、アニメーション（キャラクターを動かす）、シミュレーション（現実世界の物理法則を作品に取り入れる）、ライティング（照明の強弱をつける）、レンダリング（デジタルデータを映画館で上映する映像に変換）。パッと聞いただけでは、ほとんどの人が

The Secret of PIXAR's STORYTELLING

体験しよう! ピクサーのCG作品ができるまで

が何のことかよく分からないだろう。が、各エリアにはプロセスの解説やツールの動かし方を日本語でガイドしているの、遊び感覚でピクサー作品に触れることができ、それが最大の魅力となっている。

これらのプロセスは、順番通りというわけではなく、ほとんどが同時進行。実際の現場は千人を超えるスタッフが関わっており、これら各プロセスを担当するクリエイターが1〜2シーンを担当し、常に監督・プロデューサーにフィードバック。その繰り返しで、2時間前後の長編アニメーションに仕上げている。その制作期間は、企画立案から完成までに5年前後。おそらく多くの人は「CGは手描きのアニメーションよりも簡単に手早く作れる」と思っているだろうが、じつは手描きのアニメーションよりも多い人力と科学的な知識、それに時間が費やされているのだ。分かりやすいところというと、ライティング。『ファインディング・ニモ』シリーズのドリーの巨大模型を使って、どのように明かりを照らせば効果的に見えるかを体験できる展示がされているのだが、試してみれば一目瞭然。光量や光の向き、陰影や背景への影響など、緻密な計算の上で上げていることがわかるはずだ。

老若男女、あらゆる人を感動させる作品を輩出し続けるピクサーの仕事を知ることができたら、その次には7月12日公開の最新作『トイ・ストーリー4』をTOHOシネマス 六本木ヒルズで観賞することをオススメしたい。ピクサーの原点ともいえる『トイ・ストーリー』シリーズの最新作を観ることでさらにその手仕事の素晴らしさを実感できるはず。キャラクターの「いのちを生み出すサイエンス」がどういふことかを知ると、作品を観る目も変わるだろう。

TOY STORY 4

クーリー監督も待ってるよ!

(写真中央)



制作過程で作られたアートワークを保管する「ピクサー・リビング・アーカイブス」。最新作のスタッフにとっても貴重な資料室だ。



『トイ・ストーリー4』は、前作でアンディからボニーに引き継がれたおもちゃ達が、かつての仲間との再会をきっかけに、友情や絆について考えさせられるというストーリー。7月12日よりTOHOシネマス 六本木ヒルズにて公開。

©Disney / Pixar



会期：9月16日（月・祝）まで ※会期中無休
会場：六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー（六本木ヒルズ 森タワー52階）開館時間：10時00分～22時00分（最終入館21時30分）
入場料：一般1,800円、高校生・大学生1,200円、4歳～中学生600円、シニア（65歳以上）1,500円

©Disney / Pixar

ROPPONGI HILLS SUMMER 2019 MIRAI TOUR 7.13, SAT - 8.25, SUN



六本木の未来は、もっと新しくなる。

いつだってあたらしい未来は、人と文化が交わる、エナジーから生まれてきた。六本木ヒルズとテレビ朝日に集まってきたたくさんのワクワクとドキドキが、今年も元気な TOKYO 夏祭りを創り出す。さあ、あなたも新しいエナジーの一部となって、新しい未来の風を体感してください。

テレビ朝日・六本木ヒルズ 夏祭り SUMMER STATION
7.13 SAT - 8.25 SUN

キッズワークショップ 2019
7.13 SAT - 8.25 SUN

六本木ヒルズ盆踊り 2019
8.23 FRI - 8.25 SUN

【森美術館】
塩田千春展：魂がふるえる
開催中 - 10.27 SUN

【六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー】
PIXARのひみつ展 いのちを生み出すサイエンス
開催中 - 9.16 MON



Follow Us On!
Instagram @hillslife_daily
Facebook @hillslifedaily
Twitter @hillslife

Goings On About Town

HILLS IN FOCUS

INDEX

- ヒルズで満喫! 東京の夏
- FOOD 個性豊かなバーガーが勢ぞろい
- FASHION 夏の装いにこそジュエリーを
- FESTIVAL 未来はもっと、楽しくなる
- GIFT 心ときめく手土産で差をつけよう
- BUSINESS アイデアひとつで社会を変える!
- EVENT CALENDAR ヒルズエリアでできること、全部

Roppongi GOURMET BURGER GRAND PRIX

FOOD

TASTE & VOTE

photo: Koutarou Washizaki

六本木No.1に輝くのはどのバーガー!?

1950年に日本初のハンバーガーショップがオープンした〈ハンバーガー発祥の地〉六本木を舞台に、六本木ヒルズ内の飲食店19店舗が参加。ハンバーガーの人気投票を行い、六本木No.1のハンバーガーを決める祭典「六本木 グルメバーガーグランプリ」が今年も開催される。6回目となる今年は、24種類のバーガーがエントリー。上質な100%ビーフパティを使った王道ハンバーガーなどが勢ぞろい! 美味しさはもちろん、見た目のインパクトや創造性を競い合う。六本木ヒルズでは、「六本木 グルメバーガーグランプリ」以外にも、激辛系やスイーツ系など、ここでしか出会えない変わり種バーガーも多数登場。個性豊かなグルメバーガーの中からぜひ自分のお気に入りの一品を見つけ出そう!

六本木グルメバーガーグランプリ 2019 ●日程: 7月13日(土)~8月31日(土) ●場所: 六本木ヒルズとその周辺施設の飲食店19店舗 ●結果発表: 9月上旬に六本木ヒルズの公式WEBサイトで発表予定 ●詳: www.roppongihills.com/sp/burger_2019/ ※7月5日(金) 公開予定

Instagramキャンペーンも実施!
商品券(5,000円相当)を抽選で20名様にプレゼント
(特設ページ)
https://hillslife.jp/feature/burger_2019/

HILLS IN FOCUS CLOSE UP

〈 @ROPPONGI HILLS 〉 纏う人のシンボルになる上質な輝き

六本木ヒルズが提案するのは、女性の魅力を引き出す洗練されたエレガントなジュエリー。上質な素材を使い、細部まで美しく仕立てたクラフトマンシップ溢れる“お守り”のようなアイテムが揃う。時を越えて愛せるプレシャスな輝きを、夏の肌に。



ESTNATION



UNITED ARROWS ROPPONGI



BEAMS



g GIFT AND LIFESTYLE

構築的なデザインに60年代の
フィーリングがプラスされたコ
レクション。様々な要素が融合しモダ
ンな存在感を放つリングは、パリのセ
レクトショップ colette とのコラボレ
ーション。どんな装いにもマッチするシ
ンプルさも今の気分。リング(18KWG)
¥139,000 (税込 ¥150,120) / リ
ンフジュエリー (ユナイテッドアロ
ウズ 六本木 03-5786-0555 / 六本木
ヒルズ ヒルサイド 1F・2F)

ダイヤモンドを埋め込んだ球
体と半円のモチーフに、アメジ
ストを組み合わせた片耳ピアス。構
造的で知的なエレガンスを漂わせる。
ピアス (キャッチ部分 18KYG × 本体
10KYG × アメジスト × ダイヤモンド)
¥139,000 (税込 ¥150,120) / リ
ンフジュエリー (ユナイテッドアロ
ウズ 六本木 03-5786-0555 / 六本木
ヒルズ ウェストウォーク 2F)

思いやりの心や他人への愛情
を深めるというグリーントル
マリンを、立体的なアンティーク調
デザインのリングに仕立てた。石座
や爪部分の繊細な加工は見ているだ
けでうっとり。リング (18KYG × グ
リーントルマリン) ¥240,000 (税込
¥259,200) / メゾンルーバス (ビー
ムス 03-5775-1623 / 六本木ヒルズ
ウェストウォーク 3F)

耳たぶのラインに流れるよう
に沿うダイヤモンドの葉っぱ
モチーフに、大人の遊び心が光る片
耳イヤカフ。ホワイト&イエローゴ
ールドのコンビもユニーク。イヤカフ
(18KYG × 18KWG × ダイヤモンド)
¥140,000 (税込 ¥151,200) / サ
エミジュエリー (ジー ギフト ア
ンド ライフスタイル 03-6812-9163 / 六
本木ヒルズ ヒルサイド B1F)

photo_Kazuya Aoki
styling_Kayo Yoshida
text_Ayumi Kinoshita (POLYVALENT)
edit_RCKT/Rocket Company*

FASHION 夏を彩るジュエリー図鑑

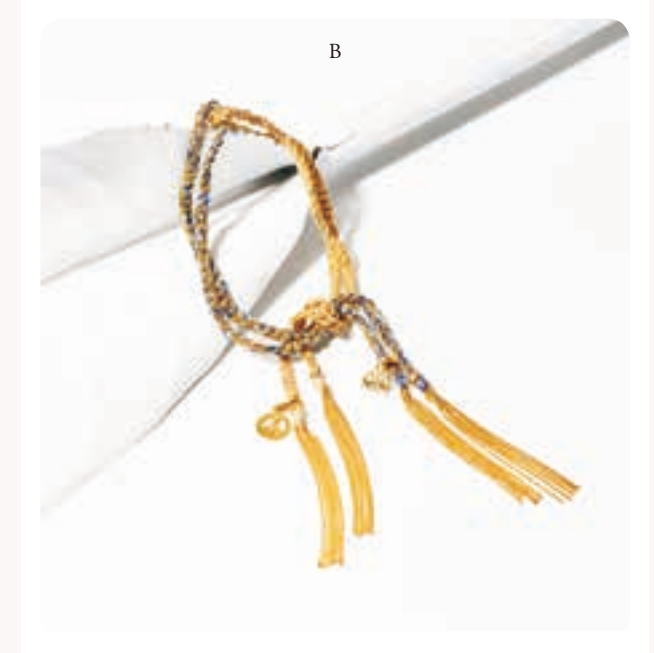
日差しを受けてリキスな輝きを放つジュエリーは、自分に自信を与えてくれる特別なアイテム。夏の身軽なファッションにも、お気に入りのジュエリーをひとつプラスするだけで洗練された雰囲気。自分らしさを表現する大切な一品を見つけよう。

〈 @OMOTESANDO HILLS 〉 洗練の幅が広がる“今の気分”がここに

独特の存在感を放つアンティークウォッチから、カジュアルな装いにマッチするミサンガまで。表参道に出揃ったのは、トレンドを取り入れつつ、自分らしいスタイルをつくれる多彩なアイテム。おしゃれの可能性を広げながら、旬のムードを纏おう。



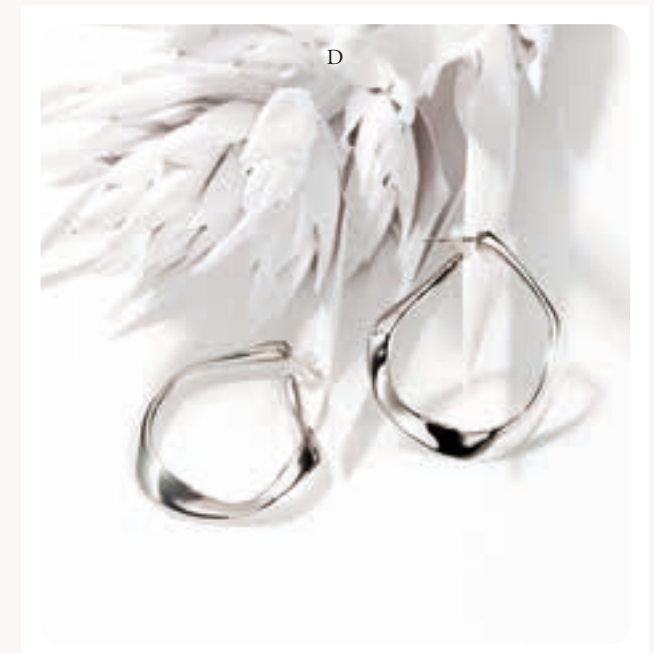
CARESE



H.P.FRANCE BIJOUX



AHKAH



URBAN RESEARCH

ダイヤモンドベゼルが印象的
なアンティークウォッチは小
ぶりなのでプレス感覚でつけられ
る。時を経た重厚感に加え、ネ
ビーのクロコ革ベルトで洗練され
たノーブルな雰囲気も。ウォッチ
(18KWG × ダイヤモンド × 本革ウ
ロコ) ¥300,000 (税込 ¥324,000)
/ オメガ (クアーズ 03-6912-0316
/ 表参道ヒルズ 本館 B1F)

シルクコードとゴールドを編
み込んだプレスレットは揺
れるフリンジが手元を美しく魅
せる。写真のように2本を組み合
わせるなど、自由な発想で楽し
よう。プレスレット (18KYG × シルク) 各
¥122,000 (税込 各 ¥131,760) /
キャロリーナ・ブッチ (アッシュ
ペー・フランス ビジュリー 03-5410-
0361 / 表参道ヒルズ 本館 B1F)

エレガントな装いはもちろ
ん、白Tシャツとデニムなど
のカジュアルなスタイルにも合わせ
たい。蝶モチーフの華やかなチ
ョーカー。アーカーらしい遊び心と洗
練されたモダンテイあふれる1品
に仕立てた。チョーカー (18KYG)
¥192,000 (税込 ¥207,360) / ア
ーカー (アーカー 03-5785-0790 / 表
参道ヒルズ 本館 B1F)

正面から耳たぶの後ろにか
けて流れるシルバーが独特
のカーブを描き、角度により表情
を変える。一見シンプルながら有
機的なフォルムが今っぽい洗練さ
を漂わせている。ピアス (スタ
ーリングシルバー) ¥32,000 (税込
¥34,560) / イリス 47 (アーバン
リサーチ 03-6721-1683 / 表参道
ヒルズ 本館 B3F)

map_Kenji Oguro edit_RCKT/Rocket Company*

HILLS IN FOCUS

SUMMER STATION 2019

SUMMER STATION MAP

六本木エリアを舞台に夏恒例のフェスティバルが開幕

CHECK! ジャニーズJr.ミュージアム開催! 応援サポーターのHiHi Jetsや美少年とともにSUMMER STATIONの歴史を振り返ります。

ドラえもんひみつ道具を集めよう

夏祭りのメイン会場、アトリウム2階では昨年大好評だったドラえもんARアトラクションがさらにバージョンアップ!



ドラえもんARアトラクション



アリーナステージでヒーローショー

音楽ライブや「騎士電戦隊リュウソウジャー」「仮面ライダージオウ」のヒーローショーを開催。詳細はHPにて。



食の発信基地、Hills YOKOCHO

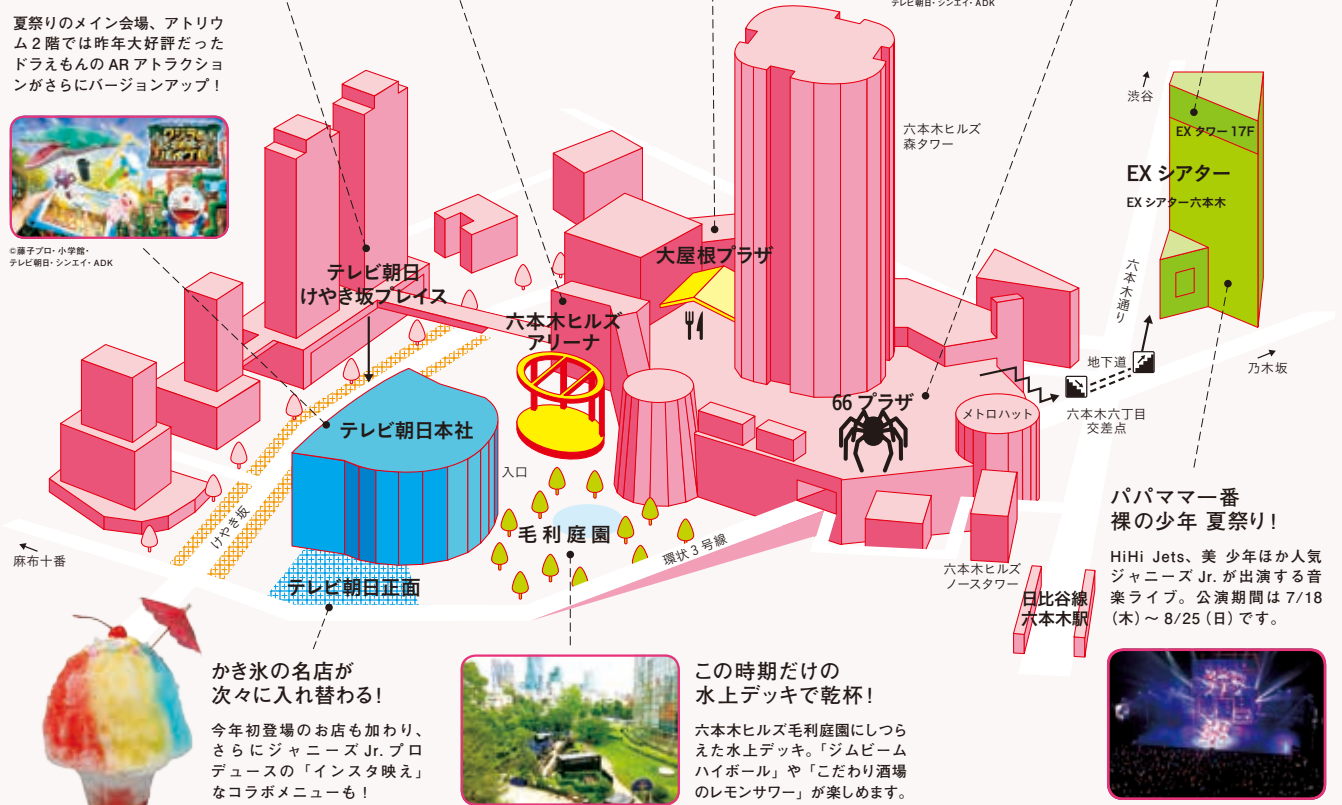
テレビ朝日の人気番組とのコラボメニューからお祭りの定番メニューまで、大人も子どもも楽しめるフードエリア。



ドラえもんARアトラクション

CHECK! ファン待望! 劇場版おっさんずラブ展

ドラマ「おっさんずラブ」の劇場版公開(8/23(金)~)に向け、劇場版の予習ができる展覧会を開催。



FESTIVAL

もっと楽しく、さらに便利に! 進化を遂げる新時代の夏祭り

テレビ朝日・六本木ヒルズ 全域を中心に開催される毎年恒例のイベント「SUMMER STATION」。毎年順調に来場者数を伸ばし、昨今は六本木の夏の楽しみとして定着。会場はますますの盛り上がりを見せています。6年目となる今年のテーマは「未来はもっと、楽しくなる」。令和元年、来る東京オリンピックを目前に控え、さらに進化した夏祭り。テレビ朝日日本社ではARなど最新のテクノロジーを駆使したアトラクションや「ロンドンハーツ」など人気番組

の世界に入り込めるブース、屋上に設えられ空に向かって跳ねるバンジートランポリンなどのスポーツ体験アトラクションも。六本木ヒルズアリーナでは子供に大人気のヒーローショーや音楽イベントを連日開催。等身大のドラえもんがずらりと並ぶ66プラザも記念撮影に人気のスポットです。遊び疲れたら大屋根プラザのHills YOKOCHOで味わえる番組コラボメニューに水上デッキで味わうハイボール&レモンサワー、有名店のかき氷など、ひと味違う夏の食体験も。

EXシアターの劇場版おっさんずラブ展はファン必見! 夏祭りオフィシャル応援サポーターHiHi Jets、美少年をはじめ人気ジャニーズJr.が出演するライブも夏祭りを盛り上げます。スマホで簡単!お得な前売りチケット「サマパス」は、いつでもどこでも購入できる電子チケットになり、入場もスマホで簡単に。新時代を迎え、進化したSUMMER STATION。子供から大人まで幅広い年代が楽しめるので、ぜひ足を運んでみて。



テレビ朝日・六本木ヒルズ 夏祭り SUMMER STATION ●日程: 7月13日(土)~8月25日(日) ●時間: 10:00~19:00 ※イベント内容や出演によって異なります ●場所: 六本木ヒルズ内各所、テレビ朝日日本社内、その他周辺エリア ●詳細: www.tv-asahi.co.jp/summerstation



かき氷の名店が次々に入れ替わる!

今年初登場のお店も加わり、さらにジャニーズJr.プロデュースの「インスタ映え」なコラボメニューも!



この時期だけの水上デッキで乾杯!

六本木ヒルズ毛利庭園にしつらえた水上デッキ。「ジムビームハイボール」や「こだわり酒場のレモンサワー」が楽しめます。



パパママ一番 裸の少年 夏祭り!

HiHi Jets、美少年ほか人気ジャニーズJr.が出演する音楽ライブ。公演期間は7/18(木)~8/25(日)です。

HILLS IN FOCUS

g GIFT AND LIFE STYLE

text_Mariko Uramoto photo_Kazuya Aoki



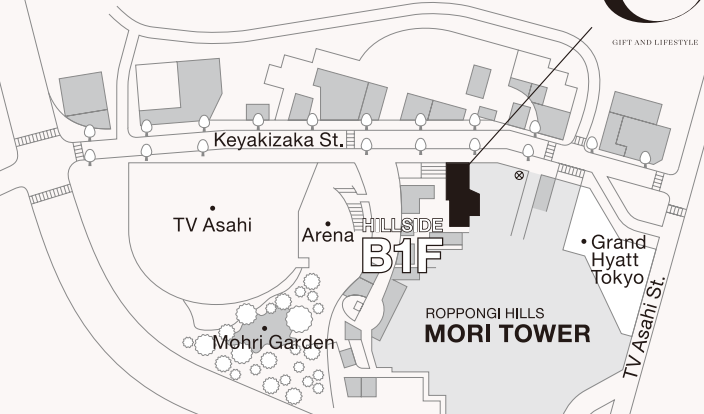
ここだけでしか手に入らない、オリジナルフレーバーティー

gオリジナルブレンドの紅茶。ダーズリンファーストフラッシュに香り高いローズをブレンドし、エレガントな香りの世界を堪能できる。フレーバーティー (Tea company / g) ¥3,000

スタイリッシュなパッケージに華やかな小菓子が9種類。黒トリュフや柚子など森田一頼シェフならではのユニークな素材使いとさまざまな口当たりが楽しめる。アソート9 (リペルターブル) ¥3,500 華やかなルックスと軽快な食感が印象的

GIFT

贈った相手と会話が弾む 心ときめくおいしいギフト



いつもお世話になっているあの人に。久しぶりに会う友達へ。初めましてのご挨拶に。日常のさまざまなシーンで活躍する手土産。シチュエーションはさまざまでも、相手が笑顔になるものを贈りたい。できれば、渡したときに「これはね」なんて話も盛り上がるとより楽しい。そんなギフトを見つけるなら (g GIFT AND LIFE STYLE) へ。ここでは人気パティスリーや地方の名物スイーツなど各地から厳選した注目のアイテムを紹介。しかも、季節に合わせてラインナップが変わるから、訪れるたびに会いがある。ギフトを贈る予定はなくても、ここに来れば「あ、あの人これ喜びそう」なんて思いうも膨らみそう。

ギフトにふさわしいビューティ、ファッションアイテムなども ●住所: 東京都港区六本木6-10-2 六本木ヒルズビルサイドB1F ●間: 03-6812-9163 ●時間: 11:00~21:00 不定休 ●URL: g-roppongi.jp ●Instagram: g-roppongi

オリーブの実をたっぷり はんぱだバターサンド

神戸の菓子店の新ブランド。東京で購入できるのはgだけ。神戸元町バターサンド TONOWA-オリーブ-12個入り (亀井堂総本店) ¥2,400

大人の男性にもおすすめ シックなコーヒーゼリー

ブランデーを加えたタイプとホワイトチョコレートソースが入った2種。ジュレオカフェカサブランカアソート6 (ジョンカナヤ) ¥3,000

富山銘菓をモダンにした、五味五色の美しい和菓子

薄焼き煎餅に和三盆を塗り重ねた繊細な「薄氷」を現代風にアレンジ。抹茶や桜など5つの風味がセットにT五24枚入り (五郎丸屋) ¥3,000

滋味深い野菜館のどら焼きは小さなサプライズに

しっとりとした焼き生地に紫芋やかぼちゃを使った素朴な野菜館のどら焼き8個セット (麻布野菜菓子) ¥2,381

今回の訪問先



HILLS IN FOCUS @HILLS

未来への挑戦者たち

text_Kazuko Takahashi
photo_Koutarou Washizaki



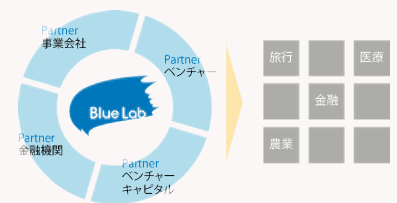
地銀などの株主各社をはじめ、様々な企業から多様なプレーヤーが集まるオフィス。WILが参画する共創空間「Ignition Lab MIRAI」でも異業種間交流を活発に行っている。

BUSINESS

「テクノロジーとアイデアで、未来のビジネスを切り拓く」

社名は、シリコンバレーがあるカリフォルニアの青い空と、新しいビジネスモデルを作るブルーオーシャンのブルーをイメージしている。みずほ銀行がシリコンバレーに拠点を持つベンチャーキャピタル・WILと設立。商社や保険会社なども出資するインキュベーターカンパニーだ。「Blue Labは、テクノロジーの発展による社会や生活様式の変化の中で機動的に新しい価値を創造する組織です。多様な人材が混ざり合って新しいビジネスを創出し、生活者・社会・企業がサステナブルに発展できる、まさにシリコンバレーのエコシステムを実現していきます」

事業化を進めるプロジェクトは20以



あらゆる産業・業種に視野を拡げ、オープンイノベーションやプラットフォームの創出を実現。

COMPANY PROFILE

株式会社 Blue Lab

TYPE: コンサルティングなど

PLACE: 愛宕グリーンヒルズ



向井英伸さん Blue Lab 代表取締役社長兼みずほ銀行・常務執行役員。みずほ銀行では長くリテール業務に従事。キャッシュカードのポータリティ化、インターネットバンキングにおける新システムの導入、リテラーとのアライアンスなど、新ビジネスの提案も数多く経験。

上。AI、IoT、ブロックチェーンなどのテクノロジーを活用した新ビジネスの開発や、既存ビジネスの効率化に取り組む。「現在は金融系のアイデアが多いですが、金融はどんな場面にも必要で、夢の実現や活動の促進を後押しする。その利便性やシームレス性を高めていきたいです」

例えば、J-Coin Pay。送金や決済がスマホひとつでできることに加え、みずほだけでなく、約60の参加金融機関の預金口座との入金もアプリがあれば「いつでも・どこでも・無料で」できる。「キャッシュレス化によって人手やコストが削減できれば、価値創造や暇活動に人の活力を振り向けることができます。また、J-Coin Payは、当社が複数の事業者とともに普及を進める「スマートスタジアム」とも連動しています。「スマートスタジアム」は、先端技術を駆使してスタジアムと観客のつながりを構築し、新しい観戦体験を提供します。例えば、ス

マホアプリでのチケットレス化、座席から飲食の注文や決済などができ、また、スタジアム以外に地域のイベントなどにも活用できるサービスです」

競合も存在するが、「日本のキャッシュレスは、事業者同士が争うフェーズに至っていない。まずは現金文化とどう戦うか」と向井さん。向井さんはみずほ銀行でリテール事業、経営企画、IT企画などに従事。新事業にも多く携わってきた。「これまでも外部の人達と知恵と力を合わせて新しいビジネスに取り組んできたので、Blue Labにきた今でも基本姿勢は変わりません。事業の拡大を図りながらアイデアを生み続けるのは容易ではありませんが、アイデアひとつで社会を変えられる仕事はとてエキサイトングです。Blue Labが発信するビジネスやライフスタイルをみずほ銀行や参加企業に還流させ、ひいては日本経済の閉塞感を払拭する起爆剤になればいいと思っています」



HILLS IN FOCUS EVENT CALENDAR

edit_Miho Matsuda

六本木ヒルズ

www.ropponghills.com

<p>FOOD & DRINK 開催中 ~ 7.7 (SUN)</p> <p>BLACK 3 STYLES BAR</p> <p>アサヒビール「BLACK NIKKA」の期間限定 BAR をオープンしました。大人を楽しくしてくれるウイスキー、BLACK NIKKA。クリア、リッチ ブレンド、ディープ ブレンドの3つの BLACK のそれぞれの個性に合わせて6日ずつ、3つの夜のスタイルを展開いたします。この BAR でお気に入りのスタイルを発見してください ●場所: ヒルズカフェ ●時間: 11:00 ~ 23:00</p>	<p>ENTERTAINMENT & ACTIVITY 開催中 ~ 7.12 (FRI)</p> <p>六本木ヒルズセール 2019 サマー</p> <p>今年の六本木ヒルズの夏セールは、メンズ・レディース・キッズアイテムからライフスタイル雑貨まで、人気ショップ約60店舗が最大70%のプライスオフ！今すぐ手に入れた今季のトレンドアイテムがお得な価格で豊富に揃います。この機会をぜひお見逃しなく！ ●場所: 六本木ヒルズ対象ショップ ●時間: 11:00 ~ 21:00 ●問: 03-6406-6000 ●詳: www.ropponghills.com</p>	<p>CULTURE 開催中 ~ 9.16 (MON)</p> <p>PIXARのひみつ展 いのちを生みだすサイエンス</p> <p>アメリカ・カナダで150万人以上を魅了した展覧会がアジア初開催。PIXAR アニメーション制作の裏側を、カギとなる8つの制作工程を通して紹介する体験型展示です。ご家族でお楽しみ下さい ●場所: 六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー ●時間: 10:00 ~ 22:00 (最終入場 21:30) ●料金: 一般1,800円 ほか ●問: 03-6406-6652 ●詳: www.tokyocityview.com/pixar-himitsu-ten</p>	<p>FOOD & DRINK 開催中 ~ 9.30 (MON)</p> <p>バーベキューテラス ~French Moroccan Style~</p> <p>地中海とサハラ砂漠に挟まれた神秘的な「モロッコ」をテーマに、キャンドルが灯る幻想的で洗練された大人の空間で、エスニック色豊かな料理をご堪能ください ●場所: グランドハイアット 東京 2F「フレンチ キッチン」 ●時間: 17:30 / 18:00 / 20:00 / 20:30 の4回制 ●問: 03-4333-8781 ●詳: www.tokyo.grand.hyatt.co.jp/restaurants/recommended/beer-garden/</p>
<p>CULTURE 開催中 ~ 10.27 (SUN)</p> <p>塩田千春展: 魂がふるえる</p> <p>ベルリンを拠点に活動する塩田千春の過去最大級の個展。大型インスタレーションを中心に、25年にわたる活動を網羅。集大成となる本展を通して、生きるこの意味や人生の旅路、魂の機微に触れてください ●場所: 森美術館 ●時間: 10:00 ~ 22:00 (火曜日は17:00まで) ※入館は閉館の30分前まで ●料金: 一般1,800円 ほか ●問: 03-5777-8600 ●詳: www.mori.art.museum</p>	<p>CULTURE 7.5 ~ 9.8 (FRI) (SUN)</p> <p>進撃の巨人展FINAL</p> <p>人気漫画「進撃の巨人」の原画展。原作の世界を体感できるコンテンツや貴重な原画の展示など、最後にして最大の集大成となる展覧会をお楽しみください。 ※7/5~7は先行公開日程となり一般公開は7/8~となります ●場所: 森アーツセンターギャラリー ●時間: 10:00 ~ 20:00 (最終入館 19:00) ●料金: 一般2,000円 ほか ●問: 03-5777-8600 ●詳: www.kyojinten.jp</p>	<p>ENTERTAINMENT & ACTIVITY 7.6 (SAT)</p> <p>第69回「社会を明るくする運動」 青少年健全育成大会 in 六本木</p> <p>犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取り組みを推進する「社会を明るくする運動」が、六本木ヒルズで開催。様々な式典や地域の子供たちによる演奏・パレードも実施します ●主催: 社会を明るくする運動港区推進委員会 ●場所: 六本木ヒルズアリーナ ●時間: 13:30 ~ (パレード 16:00 ~) ●入場: 無料 ●問: 03-3578-2379 (港区保健福祉課福祉活動支援係)</p>	<p>ENTERTAINMENT & ACTIVITY 7.13 ~ 8.25 (SAT) (SUN)</p> <p>テレビ朝日・六本木ヒルズ 夏祭り SUMMER STATION</p> <p>テレビ朝日の人気番組コンテンツとグルメが満載！六本木の夏を盛り上げる大型イベントが今年もやってきます。日替わりの屋外音楽ライブ、人気番組関連の飲食ブース、超人気アニメブースやスポーツコンテンツなど、盛りだくさん！特別な夏の1日をお楽しみください ●場所: テレビ朝日・六本木ヒルズほか ●時間: 10:00 ~ 19:00 ほか ●問: 0570-005-551 ●詳: www.tv-asahi.co.jp/summerstation/</p>
<p>ENTERTAINMENT & ACTIVITY 7.13 ~ 8.25 (SAT) (SUN)</p> <p>KIDS' WORKSHOP 2019</p> <p>子どもたちの想像力や好奇心を育てる、キッズのためのワークショップが今年も登場。最新技術の体験や、六本木ヒルズ内の企業やショップ&レストラン、関係施設が開催する特別プログラムを展開します。事前応募制のプログラムもご用意しているので、HPをチェックして家族みんなでお出かけください ●場所: 六本木ヒルズ各所 ●時間: 期間中随時開催 ●詳: www.ropponghills.com</p>	<p>FOOD & DRINK 7.13 ~ 8.31 (SAT) (SAT)</p> <p>六本木ヒルズ バーガーグランプリ 2019</p> <p>夏の祭典「六本木グルメバーガーグランプリ」が今年も開催！ヒルズ内のレストラン&カフェが陣営のバーガーで競い合います。今回も「レギュラーメニュー部門」と「特別限定メニュー部門」の2つの部門でグランプリを決定。食べて投票に参加しよう！ ●場所: 六本木ヒルズとその周辺施設の対象レストラン&カフェ ●時間: 11:00 ~ 23:00 ※店舗により異なる ●問: 03-6406-6000</p>	<p>ENTERTAINMENT & ACTIVITY 8.23 ~ 8.25 (FRI) (SUN)</p> <p>六本木ヒルズ盆踊り</p> <p>毎年恒例の盆踊りが今年も登場します。浴衣に着替えて「六本人言頭」を踊りましょう。夏ならではの日本の文化をご体験ください！ ●場所: 六本木ヒルズアリーナ ●時間: 8/23(金) 前夜祭・練日昼台 17:00 ~ 21:00 (盆踊りはありません) 8/24(土)・25(日) 練日昼台 15:00 ~ 21:00・盆踊り 17:00 ~ 20:00 ●入場: 無料 ●問: 03-6406-6000 ●詳: www.ropponghills.com</p>	<p>ENTERTAINMENT & ACTIVITY 7.20 ~ 8.4 (SAT) (SUN)</p> <p>六本木ヒルズ朝の太極拳</p> <p>六本木ヒルズ夏の風物詩、「朝の太極拳」を今年も巨大な蜘蛛のオブジェ、マンマンの「66 プラザ」にて開催。爽やかな朝の陽ざしのもと、健康的な朝を迎えませんか？ 複数回の参加で、六本木ヒルズのレストランで利用できるチケットをプレゼント！ ●場所: 66 プラザ ●時間: 7:30 ~ 8:15 (土日のみ開催) ※雨天中止 ●入場: 無料 ●問: 03-6406-6000 ●詳: www.ropponghills.com</p>



HILLS IN FOCUS EVENT CALENDAR

OMOTESANDO HILLS / ARK HILLS / TORANOMON HILLS

表参道ヒルズ www.omotesandohills.com		虎ノ門ヒルズ www.toranomonhills.com	
ENTERTAINMENT & ACTIVITY <p>表参道ヒルズの人気ショップ約50店舗が参加し、メンズ・レディス・キッズのファッションアイテムからアクセサリー・ライフスタイル雑貨まで、今シーズンのトレンド商品を30~50% (最大70% OFF) で販売。お目当てのアイテムをお得に手に入れるチャンスをお見逃しなく！ ●場所：表参道ヒルズ全館 ※一部店舗を除く ●時間：11:00~21:00 (日曜20:00まで) ●問：03-3497-0310</p>	FOOD & DRINK <p>夏の注目スイーツといえば、かき氷！表参道ヒルズのレストラン&カフェ11店舗では「大人が喜ぶ贅沢なかき氷」を展開しています。ディナータイムの締めくくりにも、優雅なカフェタイムにもピッタリです。ぜひ大人のおみやみスイーツタイムをお楽しみください ●場所：表参道ヒルズ内対象店舗 ●時間：店舗により異なる ●問：03-3497-0310 ●詳：www.omotesandohills.com/</p>	FOOD & DRINK <p>フレッシュフルーツをトッピングした、夏にぴったりのかき氷が登場！今年はチョコレート味の氷にバナナとたっぷりのココナツソースをかけた「チョコバナナ」と、ジュシーな桃とバナナアイスを乗せた「ピーチ」の2種のフレーバーです ●場所：ペストリー ショップ ●時間：8:00~19:00 (土日祝10:00~) ●料金：1,450円~ (税別) ●問：03-6830-7765 ●詳：andaztokyodining.com</p>	FOOD & DRINK <p>サマースカイブッフェ 2組4名様ご招待 8/10 (土)~13 (火)の4日間、六本木ヒルズ森タワー51階にて、大人からお子様までお楽しみいただける料理の数々をブッフェスタイルでご用意します。このディナーブッフェに2組4名様をご招待します。</p>

アークヒルズ www.arkhills.com		表参道ヒルズ www.omotesandohills.com	
FOOD&DRINK <p>アークヒルズの夏の風物詩、「YONA YONA BEER GARDEN in ARK Hills」。日本を代表するビール「よなよなエール」など、ヤッホーブルーイングの人気クラフトビールを味わえます。緑豊かなアーク・カヤン広場で、夏のタペをお楽しみください ●場所：アーク・カヤン広場 ●時間：17:00~22:00 (土日祝は11:00~) ●料金：クラフトビール700円ほか ●問：03-5458-8176</p>	FOOD&DRINK <p>「スカイパーク」は、アークヒルズ サウスタワー屋上に位置し、約1,000㎡の面積を誇る、開放的な屋上庭園です。緑や風を感じる空間で、バーベキューを楽しむながら優雅なひと時をお過ごしいただけます ●場所：サウスタワー屋上庭園 スカイパーク ●時間：平日 17:00~23:00、土 12:00~23:00、日祝 12:00~22:00 (7~9月は土日祝のみ開始時間が15時からとなります)</p>	ENTERTAINMENT & ACTIVITY EVERY 4th SATURDAY <p>都市でも豊かな自然を残すアークガーデン。四季を通して様々な表情を見せる樹木や草花、そこに集まる鳥などを身近に体感する、子どものための体験プログラムです。1回からの体験参加も随時受付中！ ●場所：アークガーデンほか ●時間：10:00~12:00 ●料金：一回3,000円 (チケット制) ●問：03-6406-6663 ●詳：www.arkhills.com/events/2019/03/003897.html</p>	表参道ヒルズ <p>サッカーのあるファッションライフをコンセプトにしたセレクトショップ「BALANCESTYLE」がオープン。オランダ・アムステルダム発のラグジュアリーブランド「BALR. (ボラー)」、サッカー選手のために生まれた「GIOCATORE (ジョカトール)」を中心に、サッカーのあるファッションを提案します ●場所：本館 B3F ●時間：11:00~21:00 (日曜20:00まで) ●問：03-6864-5318</p>

表参道ヒルズ www.omotesandohills.com 6.26 (WED)		六本木ヒルズ www.roppongi-hills.com 7.13 (SAT)	
BALANCESTYLE <p>サッカーのあるファッションライフをコンセプトにしたセレクトショップ「BALANCESTYLE」がオープン。オランダ・アムステルダム発のラグジュアリーブランド「BALR. (ボラー)」、サッカー選手のために生まれた「GIOCATORE (ジョカトール)」を中心に、サッカーのあるファッションを提案します ●場所：本館 B3F ●時間：11:00~21:00 (日曜20:00まで) ●問：03-6864-5318</p>		ティービー ティー <p>35年の歴史を持つ台湾タピオカミルクティー発祥の店「春水堂」が設立したテイアウト専門店「ティービー ティー」が登場。看板ドリンクの「鉄観音ラテ」をはじめ、日本限定の「タピオカ抹茶ラテ」「大粒タピオカミルクティー」などをお楽しみいただけます ●場所：ヒルサイド1F ●時間：11:00~22:00 (L.O. 21:45) ●問：03-6406-6000 ●詳：jp.tb-tea.com/</p>	

PRESENT

「HILLS LIFE DAILY」のページからお申し込みください。
<https://hillslife.jp/magazine/>

応募期間
7月1日(月)~15日(月)

PIXARのみつ展 いのちをみだすサイエンス
10組20名様ご招待

北米で150万人以上を魅了した展覧会がアジア初開催。PIXARアニメーション制作の裏側をカギとなる8つの制作工程を通して紹介する体験型展示です。

サマースカイブッフェ
2組4名様ご招待

8/10 (土)~13 (火)の4日間、六本木ヒルズ森タワー51階にて、大人からお子様までお楽しみいただける料理の数々をブッフェスタイルでご用意します。このディナーブッフェに2組4名様をご招待します。

INFORMATION

HILLS CARD KIDS CLUB
会員募集中!

お子さまとご家族にうれしい情報を、メールニュースで定期的にお届け。会員限定の優待サービスやバーサー特典をご用意。是非ご入会ください
●受付場所：ヒルズカード カスタマーセンター

ACCESS DATA

- 〈六本木ヒルズ〉
- 日比谷線「六本木駅」1C出口徒歩0分 (コンコースにて直結)
 - 大江戸線「六本木駅」3出口徒歩4分
 - 大江戸線「麻布十番駅」7出口徒歩5分
 - 南北線「麻布十番駅」4出口徒歩8分
 - RH01系統 (渋谷⇄六本木ヒルズ)
 - 「六本木ヒルズ」「六本木けやき坂」下車 都営01系統 (渋谷⇄新橋)
 - 「EXシアター六本木前」下車 都営08系統 (渋谷⇄新橋)
 - 「EXシアター六本木前」下車
 - 料金：300円/30分 (600円/h) 0:00~24:00 1日料金 全日：3,000円/24h 24時間以上の乗車は、通常料金 (300円/30分) が加算されます。 ※P3は料金が異なります。
- 〈表参道ヒルズ〉
- 銀座線・半蔵門線・千代田線
 - 「表参道駅」徒歩2分
 - 千代田線・副都心線
 - 「明治神宮前 (原宿) 駅」徒歩3分
 - JR山手線「原宿駅」徒歩7分
 - 料金：700円/h (以降350円/30分) 10:00~24:00 (日曜は24:00まで) ※お買い上げ金額ごとに、店舗にて駐車サービス券を発行します。
- 〈アークヒルズ〉
- 南北線・銀座線「溜池山王駅」13出口徒歩1分
 - 南北線「六本木一丁目駅」3出口徒歩1分
 - 都営01系統 (渋谷⇄新橋)
 - 「赤坂アークヒルズ前」下車
- 〈愛宕グリーンヒルズ〉
- 地下鉄三田線「御成門駅」A5出口徒歩3分
 - 日比谷線「神谷町駅」3出口徒歩4分
- 〈虎ノ門ヒルズ〉
- 銀座線「虎ノ門駅」2出口徒歩5分
 - 日比谷線「神谷町駅」4a出口徒歩6分
 - 丸の内線・日比谷線・千代田線
 - 「新大塚駅」A12出口徒歩8分
 - 三田線「内幸町駅」A3出口徒歩8分
 - JR東海道線・京浜東北線・山手線・横須賀線「新橋駅」鳥森出口徒歩11分

ボーネルンドが取り扱うあそび道具と言え、海外から輸入された既製品というイメージが強いかもしれませんが、中には独自開発した商品もあります。赤ちゃんから小学生の発達段階に合わせた、多種多様な経験のできるあそび道具を網羅することを旨とする。必要なアイテムが世界中を探しても見つからなかったり、あっても入手しづらい場合は、国内外のメーカーとコラボレーションしたオリジナル商品を製作しています。

魚の形をした木琴「おさかなシロフォン」もその一つ。子どものあそび心を刺激するデザインがやさしさ、正確な音階を兼ね備えた木琴が誕生したのは、30年以上前のことでした。「子ども用に、よい素材できちんと調律された木琴を作りたいというのが、ボーネルンドの希望でした」と話すのは、木琴を製造する工場の責任者・小林昭義さん。そこには子どもが初めて出合う楽器、つまり初めて奏でる音だからこそ、きちんと調律された「本物の音色」であっ

てほしいという思いが込められています。また、「子どもがより愛着を持てるように、ボディを魚の頭と尾、音盤(鍵盤)を骨に見立てた魚形を提案された時には、驚きました(笑)。今見ても色褪せないのもすごい」とも。

9名のスタッフが働く工房では、板材の成型から研磨、塗装、調律、仕上げまで約20の工程を経て、オリジナル木琴を製造。自然素材である木の個性を見極めながらの作業となるため、大半は人の手を介して行われます。「木目の詰まり具合や、節などを見ながら手作業をしています。小さなお子さんが触れるものですから、細かい部分までサンドペーパーをかけて滑らかにすることも欠かせません。木琴づくりで大切にしているのは、正しい音階はもちろん音の伸びや余韻。子どもたちの記憶に残る、よい音を作り出したいと思っています」

愛くるしい木琴に込められた「本物の音色」に対する両者の思い。多くの子どもたちに、長く愛されてきた理由がそこにありました。



ボーネルンドショップ
六本木ヒルズ店

店内にあるあそび道具の多くを、実際に手に取って試すことが可能。専門のインストラクターが常駐し、あそび方の説明や、あそび道具選びのお手伝いもしてくれる。7月7日、六本木ヒルズアリーナにて、親子でダイナミックに遊べるイベントを開催。ボーネルンドがプロデュースした同フロアの親子体験室でも、イベントを随時開催予定。東京都港区六本木6-10-2 六本木ヒルズヒルサイド B2F 03-5770-3390 営11:00~21:00 無休

問合せ先：ボーネルンド
www.bornelund.co.jp



おさかなシロフォン
1歳半ごろから使える入門用。ドからドまでの1オクターブ(8音階)ある。幅45cm.黄と青の2色。専用パチが2本付いている。10,000円(税別)。

BorneLund Story 2 子どもが初めて使う楽器だから “本物の音色”を追求する

「子どもにとって、“あそび”は生きる上で大切なこと」という理念の下、あそびを通して子どもの成長に貢献してきた「ボーネルンド」。知育玩具のバイオニアである同社の取り組みをご紹介します第2弾では、オリジナルの“あそび道具”を取り上げます。

photo_Kenya Abe text_Ai Sakamoto

伝統の木工技術を持つ職人が20の工程を経て製造

〔成型〕 無垢材を裁断し、形を整える 厳選した広葉樹の板材を音盤用に裁断。一定の幅にカットした後、厚さや幅などの精度を高める。	〔研磨〕 木の表面を滑らかに磨く 音盤は上面を2回、塗装後にもう1回研磨。ボディは安全を考慮して、細かい部分まで磨いていく。	〔塗装〕 魚の頭と尾をカラフルに着色 色むらが出ないように着色するのも熟練の技。キレイに発色させるため、3回ほど塗料を吹きかける。	〔調律〕 周波数を使ってチューニング “本物の音色”に欠かせない正しい音階は、周波数を測りながら調律。寸分の狂いも許しません。	〔仕上げ〕 パーツを組み立てて出来上がり 音盤をとめるネジは、子どもが外しにくいよう別注品を使うなど細部にこだわる。目を入れて完成。
--	---	--	--	---

塩田千春展
魂がふるえる

ベルリンを拠点に活動する塩田千春の過去最大級の個展。25年にわたる活動の集大成となる本展を通して、生きることの意味や人生の旅路、魂の機微に触れてください ●会期：～10月27日(日) ※会期中無休 ●場所：森美術館(六本木ヒルズ森タワー53階) ●時間：10:00～22:00(最終入館21:30) ※火曜日のみ17:00まで(最終入館16:30) ●料金：一般1,800円ほか ●問：03-5777-8600 ●詳：www.mori.art.museum

CHI HARU SHIOTA
FUMINORI NAKAMURA

THE SOUL TREMBLES

魂はどこにあるのか——対談：塩田千春 × 中村文則

塩田千春 さん
(アーティスト)

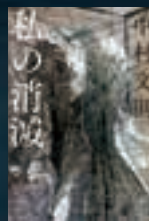
1972年大阪府出身、ベルリン在住。2008年芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。世界各地の美術館での個展やシドニー・ビエンナーレ(2016)、横浜トリエンナーレ(2001)などの国際展に多数参加。2015年第56回ベネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館代表。

塩田千春は、記憶、不安、夢など、かたちの無いものを表現した鮮烈なパフォーマンスやインスタレーションで知られるアーティスト。過去最大規模の個展が森美術館で開幕するにあたって、塩田自らが切望した、小説家・中村文則との初対談が実現。ジャンルを超え通じ合う二人が、互いの表現の本質を語り合います。

中村文則 さん
(小説家)

1977年愛知県出身、東京在住。「鏡」(2002)で新潮新人賞を受賞しデビュー。「土の中の子供」(2005)で芥川賞、「掬摸(スリ)」(2010)で大江健三郎賞、「私の消滅」(2016)でBunkamuraドゥマゴ文学賞を受賞。作品は海外でも翻訳され、高く評価されている。

7/10発売の文庫版『私の消滅』(文春文庫)。単行本と同じく塩田さんの作品写真が装丁に使われている。



中村 やっとお会いできました(笑)塩田さんとのご縁は、僕の小説『私の消滅』(2016)の単行本の装丁に、作品写真を使わせていただいたのが始まりでした。無数の黒い糸の中に白いドレスが浮かぶインスタレーションの写真でしたね。

塩田 私は、あの小説を、人としての形を残したまま内面を失うことを描いた作品として読みました。私のテーマのひとつ「不在のなかの存在」にびびったり通じていたので、作品の写真を装丁に使っていただけてうれしかったです。

中村 塩田さんの作品は、作中に人がいないのに、むしろその不在によって人の存在を感じさせる点でもとても印象的です。同時に、ドレスを「第二の皮膚」と捉えたり、ピアノを使った作品は個人的な「記憶」から出発していたり。以前はパフォーマンスアートも手がけていたそうで、作中にご自身を投影するような表現も多い。そのあたりに僕は文学に通じるものをとても強く感じています。

塩田 私の作品は、自分の中の「何か違うな」という気持ちから始まることが多いんです。世界の成り立ちを、科学や情報としては理解できても、なぜ自分がこの世界にいるのかなど、未だわからないことばかり。作品を通してそこに辿りつけたら、との思いが強いです。

中村 よくわかります。生きる上での違和感ということでは、僕などは物心ついた頃からそうやって生きてきたので。でも程度の差こそあれ、誰だってそうだと思うんです。塩田さんの作品には、僕らが日常的に見ているものが、現実とは違うものとして出てきますよね。宙に浮いたり、無数の糸からなっていたり。そうした作品と向き合うとき、「この世界って本当はこう見えるのかも知れない」と真実めいた何かに触れる瞬間を感じます。

無数に編まれた「糸」の先にあるもの

中村 作品で糸を使うようになったきっかけはなんだったのですか？

塩田 絵画をやっていた頃は、線で空間を描くわけですが、私には二次元の線ですべてを表すのが難しかったんです。そのうち三次元の表現に取り組みようになり、糸を使って空間に黒い線を引き出したのが始まりです。中村さんの作品にもよく「黒い線」が象徴的に登場しますね。

中村 あれば、人間の関係性は家族や友人といった直接的なものだけでなく、無意識の領域でもつながっていると思ったことから来ています。ある人が受けた影響が別の人に連鎖したり、世界を別の角度から見たら無数の線で繋がっているのではないかと。僕の場合、それを悪や闇の面から描くことも多いのですが。

無数の線が張り巡らされた塩田さんの作品では、ひとつの線に目がいくと、さらに奥の線、さらにその奥の線へとどんどん引き込まれていく。三次元の奥行きというか、ひたすらその先へと誘惑されてゆく感じがありますね。

塩田 私は、人間の影のような部分を見つめよう、そこにこそ大事なものがあって作品を作っています。本当の自分はこうなだけども誰にも打ち明けられないとか、自分もいつか死ぬことへの不安とか。先ほどの奥へ奥へということ言えば、やがて線すら見えなくなった時、初めて何かが見えてきたり、「真実がわかるかも？」という気持ちが生まれる。人は上っ面にごまかされやすいけれど、本当はその奥にひっそりとある塊のような、ごろっとした何かを見たんじゃないでしょうか。

中村 よく「この小説で何を表したかったのですか？」と聞かれるんです。たぶん簡潔な答えを期待されているのですが、僕は「いや、ですからそれをコレ(自著を手に取りながら)で表したのです」

と答えるしかない。文学とは、そこに書かれた言葉の意味の全体で、その全体以上のものを表すものだと思っています。世界の成り立ちの真実に届くかどうか、追いつめ続けること。僕は小説で「人間とは何か」「世界とは何か」と向き合いたいんですよ。

光と陰のなかに見る、世界と自身のすがた

塩田 作品をつくる過程では、自分の中から出発しながら途中で自分から切り離れて「他者」になることも必要ですよ。自分と作品との間に距離が生まれはじめて、他者と共有し得るものになる。中村 つまり客観性ですね。人間の明るい部分に対する陰の部分というのは誰にでもあるし、そこに自覚的なのはむしろ良いことなのではないかと思えます。光だけでなく闇も避けては通れないということは、塩田さんの作品にも強く感じます。だからこそ塩田さんの作品の前では周囲を忘れて内面に没入、自分を見つめることができる。そこに、塩田作品の優しさを感じます。作品を前にして、誰かがはじかれる感じが一切しないんですね。

塩田 私は2017年に癌の告知を受けたのですが、そのとき「ああ、今日と明日って違うんだ」と初めて気づく感覚がありました。さらに、今回の個展のオファーを頂いたのは、癌の手術のまさに前日の夜のことでした。「生きていてよかった！」と思うほどうれしかったけれど、翌朝には手術室に入り、以来、どうやってこの身体と付き合っていけばいいのか戸惑い続けてきました。いまは抗がん剤治療も終えて復活しましたが、その間ずっと中村さんの小説を読んできたんです。死と寄り添い、自分の闇を見ながら生きるのほすごく辛い。でも中村さんの小説を読むことを通じて、創作のエネルギーや生きる活力をもらいました。今となっては、自分の器も少し大きくなったように感じます。

中村 読者の方々からは、暗いけれど読み終わると元気になるという声もよくいただきますけれど……。確かに、何も抱えていない人はいないし、孤独や闇も芸術的なものに昇華できると僕は信じています。

「たましいってどこ？」という問い

中村 今回の個展のタイトルは「魂がふるえる」ですね。僕は人間って、意外と物理学ですべて説明できてしまうのではと思うこともあります。ただ同時に、素粒子の組み合わせで「意識」が生まれるのが不思議で仕方がない。では人が死んだら意識や魂はどうなるのか？ そういったことを、他の小説で書いたこともあります。

塩田 たとえば、癌の手術や治療というのはものすごくシステムティックに決まっています。その段取りの中では、「私」などまったく存在しない。魂が触れたり、心が感じるものなどどこにもない。これには人間の不条理を感じざるを得ませんでした。病に限らず、自分の生や死については誰だってよくわからないものです。でも、だったらどうして私たちは心を持って生まれてきたのか。心さえなければ、迷うことなくベルトコンベアーに乗って元気な自分を取り戻せるのか？ そんな疑問に囚われたとき、人ってやっぱりこうして誰かと対話していくしかないんだと感じます。そこには進化も何も無い。魂をふれあわせていくしかない。ただただ作品を通して問い続けること、関わり続けることしかありません。今回あえてタイトルに「魂」という言葉を使ってみたのはそんな理由からでした。それが展示とうまく共鳴してくれているように思います。

中村 展覧会がオープンしたら、その「魂」の行方を辿りながら作品とじっくり対話してみたいです。



MY LIVING⁰¹ is

photo_Yasutomu Ebisu
text_Mari Matsubara
edit_Kazumi Yamamoto

Q 杉本博司さんにとってのリビングとは？

ライフスタイルが多様化する中で、私たちの居住スタイルもいま大きく変わろうとしています。そこで今号より「住まい」「生き方」「暮らし」を表す「リビング」をめぐって、各界の著名人にお話を伺うシリーズがスタート。第1回は2005年に森美術館で個展を開催するなど、世界的に活躍する現代美術家の杉本博司さんを訪ねました。

そこはいわゆる“居間”や“くつろぎの空間”の概念をはるかに超えている。14畳に床の間2畳を加えた畳敷きのスペースに、写真では見えないが反対側には屋久杉の余材を乱張りにした板の間が続く大空間。窓際は一段下がって、瓦敷きの露地になっている。ゲストはここで草履を履いて露地に降り、一枚ガラスの引き戸を開けてベランダへと出る。垣根と植栽に縁取られた延べ段や飛び石を進んでつくばいを使う、つまりここは茶室と茶庭を意識した構成にもなっているのだ。築52年のマンションの1室を自身でリノベーションし、外と内の境界が曖昧なこの空間を、杉本はくちはそとと名付けた。

「昔から“せめて畳の上で死にたい”と言うじゃないですか。私もそう。だから畳は私の居住空間にとって必要です。でも正座は苦痛だし、現代の生活様式にどうしたら畳を取り入れられるか？そこで、正座した時の目線とさほど変わらないようにローテーブルとスツールの高さを計算し、それに合わせて床の間の位置も少し上げました。戦後に進駐軍が日本家屋を接收し、土足で踏み込んで畳の上にじかにテーブルや椅子を置いたのを連想して、“進駐軍接收スタイル”と私は呼んでいるのですが(笑)」

樹齢1,000年超のカナダ産米ヒバの分厚い一枚板を2枚並べたテーブルは、奥の1枚に炬が仕込まれており、蓋をかけて立礼式の茶を楽しめる。テーブルの脚を支えるのは杉本建築の代表的素材の一つである光学ガラス柱だ。

「海外に長くいると、人の家に招かれることが多いのです。すると返礼としてこちらもお招きしなきゃならない。そういうことができる場所であるということが、まず私の住まいに求める

第一条件です。畳や床の間、露地のある空間でもてなしは、外国のゲストには特に喜んでくれます。なおかつ自分のアーティストとしての活動の打ち合わせにも対応出来る場所であってほしい。最近写真から古美術、建築、古典芸能のプロデュース、さらに今秋にはパリ・オペラ座公演の演出を控え、活動分野がどんどん広がっている、ここでダンスや演奏のリハーサルもしますし、個人的に先生を招いて謡や仕舞のお稽古もします。古美術や建築関係の蔵書はすぐ隣室から取ってこられますしね」

この部屋にはおよそ“まったくと無為にくつろぐ”といった気配が見当たらないが……。

「朝早く6時くらいに目覚めて、この部屋でひとり考えごとをします。誰にも邪魔されず、頭脳をクリスタルクリアに働かせて仕事の構想を練る。こうした時間を持つことはアーティストとして必須です。昼間はひたすら雑用に追われ、夜は会食が入ったりしますから」

「あなたにとってリビングとは？」との問いかけに対し、返ってきた謎めいた答えは「死んでいないこと」。つまり仕事の打ち合わせも客人のもてなしも、道楽の温習も孤独な黙想も、とにかく生きている時間のすべてが“リビング”なのだというメッセージか。「やりたいことがありすぎて死んでいるヒマがない」との名言を放った杉本の、生を充実させる時間すべてに対応するのがこの空間なのだろう。

「昔の本道家屋は経年変化で味がつき、長く住み継いでいくものでした。その良さをマンションの中で改装しながら求めていきたいのです」

高層化しハイスペックを極める首都東京の、リビングのひとつの理想形がここにある。

杉本博司

1948年東京生まれ。74年よりニューヨークを拠点に写真を媒介とした現代美術家としてスタート。2008年に建築設計事務所(新素材研究所)を、09年(公益財団法人小田原文化財団)を設立。17年には自身の古美術と石材蒐集、建築の知見を結集させた(江之浦測候所)を建設。その他舞台の脚本・演出、造園、執筆と活動は多彩。

Answer

死にたい

Bringing New Ideas to Life in Tokyo

MORI LIVING

www.moriliving.com

表参道ヒルズ セール

表参道ヒルズは6/29(SAT)-7/15(MON)開催

2019

MAX 70% OFF

6.29-7.12

SUMMER

noong hills

・ベーカリーレストラン

THE CITY BAKERY BRASSERIE RUBIN

ザシティ ベーカリー プラッスリー ルービン



素材の持ち味を引き出す
石窯が料理に大活躍!

NYの名店ザシティ ベーカリーのオーナーであるモーリー・ルービンの名を冠したプラッスリーが東京に初登場。朝からディナーまで多彩なメニューが登場する。約60種類のパンが並び併設するベーカリーのパンも提供。

東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 2F
モーニング / 7:00~10:00
ランチ / 11:00~17:00
ディナー / 平日・土 17:00~23:30 (L.O.22:30)
日・祝 17:00~22:00 (L.O.21:00)
※ただし休前日をのぞく
定休日：無休
03-3588-1018

今回の食材①

ヤング コーン

寒暖の差が大きいほど味が良くなるトウモロコシ。その実が大きくなる前に収穫したもの。ひげや内側の柔らかい皮も美味しい。この日は山梨産。

今回の食材②

キクイモ

北米原産のキク科の植物がつけるゴツゴツした塊根。栄養価が高いことで見直され、日本でも最近になってよく見かけるようになった。この日は長野産。



今回の料理人

Masahiro Koyanagi

小柳真廣さん

THE CITY BAKERY BRASSERIE RUBIN
統括料理長

調理科を卒業して料理の道へ。和食を始め世界各国の料理で研鑽を積み「フレッド&タバス 沢村」の料理長を経て「プラッスリー ルービン」の統括料理長に就任。その豊かな経験から学んだ、ひとつのジャンルにとらわれない柔軟な発想を駆使してこの店らしいメニュー作りに取り組んでいる。

日本の食材を再発見する“ひと皿”



Food Thinkers 12

ザシティ ベーカリーが手掛ける『プラッスリー ルービン』は6月にオープンしたばかり。自慢の石窯を使って、旬の国産野菜を瑞々しく軽やかに焼き上げる。

photo_Takahiro Imashimizu edit & text_Jun Okamoto

RECOMMENDATION



南イタリア・シチリア島の土着品種ネロダーヴォラ100%のチャーミングな赤。なるべく自然のままに育てた有機栽培のぶどうを使用している。ジューシーな果実味ときれいな酸味、プラムのような香りがラム肉や焼き野菜を引き立てる。



今回の食材③

ムラサキ にんじん

主流の五寸にんじんよりも歴史が古いとされ、ややスリムで甘み強い。紫はポリフェノール的一种アントシアニンによるもの。この日は神奈川産。



隣の工房で焼き上げたバゲット、フォカッチャ、カンパニユなどのかご盛りパンが +200円(一人)でおかわり自由。

炭火で焼き上げたラム肉はしっとり柔らか。ラムの出汁を使った優しい味のグレービーソースで。野菜は丸ごと自慢の石窯で焼き上げるため、炭火で焼いた時とはまた違った美味しさになる。石の輻射熱効果を使って素材に短時間で火を通すことができるので、外は香ばしく、中はジューシーで旨味が凝縮。食感の変化を楽しむために付け加えたのは、パリッとした菊芋の自家製チップス。

2つの“焼き方”で素材を極める

炭火焼きラムコンボ 旬野菜ぞえ

野菜に込めた生産者の情熱と信念を皿の中で伝えたい

店をオープンするにあたって、小柳シェフが「ぜひに」と考えたのは石窯の導入だった。「最初は炭火焼きをメインにする予定でしたが、この石窯と出会ってすっかり気に入ってしまっ」とうれしそうに語る。フランス産の石を使った石窯は、野菜の火入れには最高な道具だという。「約500℃ですが、石の輻射熱で中まですぐに火が通るので、野菜の水分が飛びにくく、かつ外側はカリッと焼けるのが理想的です」。当初予定していた炭火との二刀流にすることで料理への視界も一気に開けた。小柳シェフ

が力を入れる野菜のグリルは国産、有機のものが中心。「ただ美味しく調理するだけでなく、料理に生産者の思いをのせて伝えられたら」という。そこで機会をとりえては産地を旅して生産者の仕事や考え方を知ることにも積極的だ。プラッスリー ルービンは、モーニングから始まるオールデイダイニング。料理はニューヨークのフュージョンなスタイルで、そこに炭火、石窯、自家製チップスができるフードドライヤーなど、小柳シェフがその時にベストと考えた調理法を組み合わせている。

CHANGE your LIFE

with your housekeeper



バタバタしていた心が
キラキラするようになったのは
"家を整える"
そんな些細な隠し味でした



お互いを純粋に思い遣る
理想の家族になれたキッカケは
"家事を外注する"
そんな些細な変化でした



"家がいつも綺麗"
たったそれだけで
寝るためだけだった家での時間が
心豊かな自分を取り戻す時間になった

トライアルプラン trial plan

水回りのお掃除やお料理など、
作業内容をご相談に応じます。

2時間 / 8,900円(税抜)

家事代行 GREEN BELL

東京都港区芝浦 4-9-25 芝浦スクエアビル 12F
http://www.greenbell-tokyo.com/



まずはお気軽にお問合せください

0120-799-200

MAIL: info-greenbell@a-relief.co.jp

クルマの通行量が多く、交通渋滞の増えたニューヨークの中心街が、ここ10年の間にその様相を一変させている。交差点のアンクルに「プラザ」と呼ばれる広場が設けられ、デッキチェアでくつろぐ人の姿が見られたり、自転車専用道路やバスレーンが設置されたり、かつて自動車だけが主役で行き交っていたストリートは、今や歩行者やサイクリストが安全に通行できるストリートへと変化を遂げた。対立意見と闘い成し遂げたこの変革を、当事者だったジャネットさんは「ストリートファイト」と呼び、世界中の市長や交通局と協働して、人間中心の街路設計の重要性を訴えている。

— ニューヨークのストリート変革のために行ったことを具体的に教えてください。

S 4つのポイントがあります。第1に自転車専用道路を整備したこと。今では400マイル(約640km)にも伸びています。実はニューヨークでは公共交通機関の利用者は62%で、自転車利用者が35%もいたにもかかわらず、これまで本格的な自転車通行網がなかったのです。車のために設計された道路では自転車は危険でした。第2に、市内にプラザと呼ばれる広場を60カ所設置しました。たとえば交差点の一隅の路面をペイントして自動車進入禁止にし、デッキチェアを置き、人々が憩える場所にしたのです。それだけでなく、お年寄りやベビーカーを押す母親などにとって道幅の広い道路を渡る時の中継地点にもなるので、安全性が高まります。第3に快速バスレーンを設けました。これにより、自動車とバスの通行を明確に分離し、よりスムーズな交通が保てます。最後にシェアサイクルシステムを導入しました。市内750カ所のステーションに12,000台の自転車が配備され、市民が気軽に自転車を借り

られるようになりました。自転車専用道路の整備拡張と相まって、「自転車移動」という選択肢を安全に市民に提供することに役立ちました。

— 必然的に車道が狭まることで周辺地域の車の渋滞を招くのではないかの懸念から、この計画に反対する人も多かったのではないですか？

S もちろんです。移動量を最大化させるのが道路の役目だという先入観に麻痺してしまっている人々が反論を唱えました。でも本来、道路は人間のためのものです。街の中における道路の占有面積はかなり広い。この貴重な不動産を車のためだけに使うというのはかなりもったいない話ですよ。それに、過去60年間あらゆる都市で渋滞緩和のために車線増設がなされましたが、一向に事態は良くならない。車線を増やして渋滞を解決しようとするのは、ベルトを緩めて肥満を解決しようというのと同じ。だから考え方を根本的に変えるべきなのです。— 反対論をどのように脱き伏せましたか？

S たとえば自転車専用道路を増やすことで、地元の経済が潤うことを示しました。歩行者やサイクリストが通り沿いの店に立ち寄り、買い物をする機会が増えたので、ローカルの小売業の売上は172%に増えました。すると地価も上がり、デベロッパーは喜びます。交通事故死者数は2001年から2018年の間に48%減少しました。以前の公共バスは渋滞のせいで歩くより遅いと不評でしたが、バスレーンが確保されたことでスピードアップしました。というわけで、みんなが得をするのです。こうした取り組みはお金をそれほどかけずに、すぐに実行できることばかりなのです。一夜のうちに路面をペイントする、たったそれだけで翌日からストリートを一変させることができます！

— 東京でもストリート改革は可能でしょうか？

S 東京の主要地域は土地の高低差も少なく、街路が密な作りになっていて、世界的に見ても自転車移動に向いている街だと思います。それにもともと公共交通が発達しており、他の都市がうらやむほど基本的なインフラが整っていますから、あとは道路に対する新しい視点さえ持ち込めば、劇的に変わるでしょう。街路改革を一般の人にも快く理解してもらうためにはビジュアルデザインが欠かせませんが、日本はデザイン美学が圧倒的に優れていますから、その点でも大いに期待できます。ストリートは巨大なキャンバスなんですよ。そこへ地元のアートや美大生、さらにはボランティアなどを巻き込んでペイントし、安全で、見た目にも美しい環境を作り上げる。その結果、地域コミュニティとのつながりも強化されます。市民と一緒に、街路の主権をクルマではなく、人間に取り戻すのです。東京の今後の街路整備に期待しています。

— つまり「ストリートファイト」の根幹は、私たちの考え方の変革なのですね？

S その通り。「反クルマ」なのではなく、移動の選択肢を増やしたい。カーファーストではなくヒューマンファーストの街を目指すのはエンジニアリングの問題ではなく、想像力の問題なのです。



交通渋滞の増え！以前のタイムスクエア(左) 自動車進入禁止にし、歩行者が集う「プラザ」を設けた現在の様子(右)



お話を伺いました —

ジャネット・サディク=カーンさん

ブルームバーグ・アソシエイツ代表

2007年から13年までブルームバーグ市長の下でニューヨーク市交通局局長を務め、歩行者や自転車に優しい街路改革を主導。現在は前市長が創設した非営利コンサルティング団体の代表、米国都市交通担当官協議会、及びグローバルデザインクシティニシアチブの議長として世界各地の市長や交通局に助言を行う。著書の翻訳版「ストリートからの都市改革(仮)」が今年9月に発行予定。

Street Design for People

クルマ中心から人間中心の街路へ

ニューヨークの街路を劇的にシフトさせた元ニューヨーク市交通局局長のジャネット・サディク=カーンさんが、森記念財団 都市戦略研究所主催の講演のため初来日。ストリートをどのように変えたのか？ その画期的な取り組みについてお話を伺いました。

all-in-one
wheel suspension
super compact

anywhere
you
lightweight
7,2 kg



Bugaboo Ant

トラベルコンパクトなストローラー

コンパクトに力強く、次の冒険の準備を新登場のバガブー アントで。

バガブー公式オンラインストア: bugaboo.com
お問合せ先: 03-6712-6072



HILLS AREA WALKING GUIDE (30)

illustration_Natsuki Camino
map_Ryoko Yamasaki
edit_Miho Matsuda

今回のルート 六本木～白金台

福音館書店の絵本と 親子で歩く港区散歩

夏休みは、子どもたちの「わくわく」を刺激する場所へ。家に帰ったら、そこにまつわる絵本を開いて、もっと深く知る楽しさを教えたい。今回は福音館書店がおすすめの絵本をセレクト。絵本と一緒に、親子で街にでかけよう。

A
森美術館
美術館ではどんな人が働いているんだろう?

10/27 (日) まで「塩田千春展:魂がふるえる」開催 ●場所:六本木ヒルズ森タワー53階 ●時間:10:00~22:00 (火曜は17:00まで) ※入館は閉館30分前まで ●休館日:会期中は無休、会期中以外は閉館 ●料金:一般1,800円ほか ●問:03-5777-8600 ●詳:www.mori.art.museum

B
さくら坂公園 (ロボロボ園)
大好きなロボットと一緒に世界の旅へ

六本木ヒルズレジデンスの南側にある「さくら坂公園 (通称ロボロボ園)」ロボットのタワー「ロボロボロボ」、公園全体のアートディレクションと遊具は現代アーティストの権正ささんによるもの ●場所:港区六本木6-16-46 ●入場:無料 ●詳:www.roppongihills.com/green/

BOOK 「75本の桜並木が続く、静かな散策路に隣接するさくら坂公園のシンボルは、カラフルなたくさんのロボットたち! ロボット好きの子どもたちにおすすめしたいのが、大きなロボットに乗って世界中をめぐる『ぼくのロボット大旅行』です。海に潜ったり、空を飛んだりしながらの世界旅行は、とても楽しそう! 各地の珍しい植物や生きものもたくさん登場し、想像力が大いに刺激される作品です。』 『ぼくのロボット大旅行』 松岡達英・作



D
麻布山 善福寺

都会の中にあるお寺は、東京の歴史の宝庫

824年に弘法大師によって開山。都内では金竜山浅草寺に次いで長い歴史をもつお寺。幕末から明治にかけてアメリカ合衆国公使館としても使用されている。福沢諭吉の墓所もある ●場所:港区元麻布1-6-21 ●問:03-3451-7402 ●詳:www.azabu-san.or.jp/

BOOK 「日本の歴史や伝統、文化を現代に語り継ぐ、街のお寺。子どもたちにとって、そんなお寺やお墓はちよと怖いけれど、興味を惹かれる場所なのかもしれません。お寺や和尚さん、小僧は、昔話にも、とてもよく登場しますね。この『さんまのおふだ』も、お寺の小僧や和尚さんが登場する1冊です。おそろしい鬼婆をやりこめる、ちょっととぼけた表情の和尚さんが魅力的です。』 『さんまのおふだ』 水沢謙一・再話 / 梶山俊夫・画

E
国立科学博物館附属自然教育園
都会のまんなかで四季折々の自然を観察

●場所:港区白金台5-21-5 ●時間:9:00~17:00 (5/1~8/31)、9:00~16:30 (9/1~4/30) ※入園は16:00まで ●料金:一般・大学生310円、高校生以下無料 ●休園日:月 (祝日は開園)、祝日の翌日、年末年始 ●問:03-3441-7176 ●詳:www.ins.kahaku.go.jp

BOOK 「コナラ、カシ、ミズキなどの落葉樹や常緑樹、水辺にはススキやヨシが広がる附属自然教育園。四季折々の植物や昆虫に親むることができる場所です。自然観察が好きで、じつりと生きものや植物を見てみたいお子さんには、『自然図鑑』。海や山、街中で、いろいろな動物植物と出会うためのコツ、観察するために必要なものや手順を紹介。自然観察の相棒になる1冊です。』 『自然図鑑』 さとうち 藍・文 / 松岡達英・絵

F
港区立郷土歴史館
縄文時代から現代まで地域の歴史を学ぼう

●場所:港区白金台4-6-2 仲かしの社内 ●時間:9:00~17:00 (土曜~20:00) ●休館日:第3木曜 (祝日の場合は前日休館)、年末年始、特別整理期間 ●料金:一般300円、小中高生100円 ※特別展・企画展は別料金 ●問:03-6450-2107 ●詳:www.minato-rekishi.com

BOOK 「昨年開館した郷土歴史館では、縄文時代から現在までの港区の自然・歴史・文化を学ぶことができます。建物は東京大学の内田祥三教授によって設計され、昭和13年に建設された旧公衆衛生院を保存・改修しています。おうちに帰って読んでいただきたいのは、『絵で見る日本の歴史』です。縄文時代から昭和までの人々の暮らしを、丹念に描きこまれた絵で、一望することができます。』 『絵で見る日本の歴史』 西村繁男・作

福音館書店

1956年に月刊物産絵本「こどものとも」を創刊し、それから60年以上にわたり『ぐりとぐら』『魔女の宅急便』『エルマーのぼうけん』など、たくさんの人に愛される本を生み出してきた出版社。月刊科学絵本「かがくのとも」は今年創刊50周年。8/23~9/8にはアーツ千代田3331にて特別展「あけてみよう かがくのどびら展」を開催。www.fukuinkan.co.jp/kagakunotomo50/event/



THE X7



BAYERISCHE MOTOREN WERKE

STORY OF LUXURY.
進化する、BMWの新たなラグジュアリー。
bmw-luxury.jp/

BMW カスタマー・インタラクション・センター 0120-269-437